(19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号

特表平9-511356

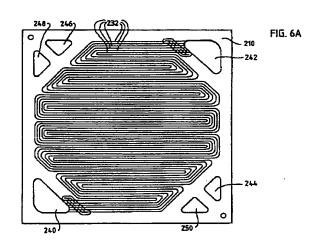
(43)公表日 平成9年(1997)11月11日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>	識別記号	庁内整理番号	FΙ				
H01M 8/02		9444-4K	H01M	8/02	С		
		9444-4K			E		
8/04		9444-4K	8/04		J		
8/10	9444-4K		8/10				
			審査請求	有	予備審査請求 有	(全 59 頁)	
(21)出願番号 特願平8-502670			(71)出顧人	パラー	パラード パワー システムズ インコー		
(86) (22)出顧日	平成7年(1995)6月23日			ポレイティド			
(85) 翻訳文提出日 平成8年(1996)12月24日			カナダ国, ブリティッシュ コロンピア				
(86)国際出願番号 PCT/CA95/00368			ブイ7ピー 3エヌ4, ノース パンクー				
(87)国際公開番号 WO96/00453		1	パー, ウエスト ファースト ストリート				
(87)国際公開日 平成8年(1996)1月4日		月4日		980, ユニット 107			
(31)優先権主張番号	265, 414		(71) 出願人	ダイムラーーベンツ アクチェンゲゼルシ			
(32) 優先日 1994年 6 月24日				ャフト			
(33)優先権主張国 米国(US)			ドイツ連邦共和国,デー ―7000 シュト				
(81)指定国 EP(AT, BE, CH, D		CH, DE,		ゥットガルト 80, エプレシュトラーセ			
DK, ES, FR, GB, GR, IE, IT, LU, M				225			
C, NL, PT, SE), AU, CA, JP			(74)代理人	弁理士	古田 敬 (外3名	)	
						最終頁に続く	

#### (54) 【発明の名称】 同時に流れる冷媒とオキシダントを有する電気化学燃料セルスタック

#### (57)【要約】

電気化学燃料セルスタック内の燃料セルがカソード層に対し隣接状に配置された冷却用ジャケットを有している。冷却層は冷媒流入口、冷媒流出口、及び冷媒流入口から冷媒流出口まで冷媒流の流通を仕向けるための少なくとも1つのチャンネルを含んで成る。この冷媒流チャンネルは冷却用層の最冷領域がこの層に隣接するカソード層の領域として酸素の最高濃度(並びに最低含水量も)を有する斯ゝる領域と実質的に合致し、且つ冷却用層の最暖領域がこの層に隣接するカソード層の領域として酸素の最低濃度(並びに最高含水量も)を有する斯ゝる領域と実質的に合致するように延在している。



BEST AVAILABLE

# 【特許請求の範囲】

1. 少なくとも1つの燃料セルアッセンブリを含んで成る電気化学燃料セルス タックの当該少なくとも1つの燃料セルアッセンブリとして、これが:

### A. 少なくとも1つの燃料セルであって:

- 1. アノード層として、これが少なくとも1つの燃料流入口と当該入口で導入された燃料流を当該アノード層内に流通させるための手段とを含み、当該燃料流が水素を含んで成る斯、るアノード層:
- 2. カソード層として、これが少なくとも1つのオキシダント流入口、少なくとも1つのオキシダント流出口、及び当該少なくとも1つのオキシダント流入口から当該少なくとも1つのオキシダント流出口までオキシダント流を流通させるための手段を含んで成り、当該オキシダント流が酸素及び該水素と当該酸素との電気化学反応によって生成された水を含んで成る斯、るカソード層;及び
- 3. 該アノード層と該カソード層の間に介在する電解質、を含んで成る斯、 る少なくとも1つの燃料セル;及び
- B. 該カソード層に対して隣接配置された冷却用層であって、これが少なくとも1つの冷媒流入口、少なくとも1つの冷媒流出口、及び当該少なくとも1つの冷媒流出口まで冷媒流を流通させるための手段を含んで成る斯、る冷却用層、

#### を含んで成り、

当該冷媒流通手段は該カソード層の領域として該オキシダント流が最低含水量を有する斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該カソード層の領域として該オキシダント流が最

高含水量を有する斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するよう に該冷媒流の流通を仕向けるようになっている、斯、る少なくとも1つの燃料セ ルアッセンブリ、

を含んで成る電気化学燃料セルスタック。

2. 該電解質がイオン交換膜である、請求項1に記載の電気化学燃料セルスタック。

- 3. 該少なくとも1つの冷媒流入口が複数の冷媒流入口を含ん成り、そして該 冷媒流通手段が該複数の冷媒流入口の1つから該冷媒流を該少なくとも1つの冷 媒流出口まで流通させる複数の手段を含んで成る、請求項1に記載の電気化学燃 料セルスタック。
- 4. 該少なくとも1つの冷媒流出口は冷媒流が該複数の冷媒流入口の1つから 複数の冷媒流出口の1つまで流通するようにした斯、る複数の冷媒流出口を含ん で成る、請求項3に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 5. 該少なくとも1つのオキシダント流入口は複数のオキシダント流入口を含んで成り、該オキシダント流通手段は該オキシダント流を該複数のオキシダント流入口の1つから該少なくとも1つのオキシダント流出口まで流通させる複数の手段を含んで成り、該少なくとも1つの冷媒流入口は複数の冷媒流入口を含んで成り、そして該冷媒流通手段は該冷媒流を該複数の冷媒流入口の1つから該少なくとも1つの冷媒流出口まで流通させる複数の手段を含んで成る、請求項1に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 6. 該少なくとも1つのオキシダント流出口と該少なくとも1つの冷媒流出口が該カソード層と該冷却用層に夫々中央配置されている、請求項5に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 7. 該少なくとも1つの冷媒流出口が複数の冷媒流出口を含んで成り、該複数 冷媒流通手段が該複数の冷媒流入口の1つから該複数

の冷媒流出口の1つまで該冷媒流の流通を仕向ける、請求項5に記載の電気化学 燃料セルスタック。

- 8. 該オキシダント流通手段は該少なくとも1つのオキシダント流入口から該オキシダント流出口まで該オキシダント流の流通を仕向けるために該カソード層に形成された少なくとも1つのチャンネルを含んで成る、請求項1に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 9. 該冷媒流通手段は該冷媒流入口から該冷媒流出口まで該冷媒流の流通を仕向けるために該冷却用層に形成された少なくとも1つのチャンネルを含んで成る、請求項8に記載の電気化学燃料セルスタック。

- 10. 該少なくとも1つの冷媒流チャンネルは該冷媒流入口から延在する導入ヘッダチャンネルの終端部と該冷媒流出口から延在する排出ヘッダチャンネルの終端部との間に延在する複数の冷媒流チャンネルを含んで成る、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 11. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷 媒流チャンネルが複数の曲がりくねったパスの形態で夫々該カソード層と該冷却 用層を横切っている、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 12. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷 媒流チャンネルは両者が実質的に合致するように延在し、それによって該オキシ ダント流と該冷媒流が夫々の長さの実質的部分に沿って同時に流れるようにした 、請求項11に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 13. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷媒流チャンネルは、該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが該オキシダント流チャンネルの逐次配位パスの間に該冷媒流

チャンネルの長さの実質的部分に沿って配置されるように延在している、請求項 11に記載の電気化学燃料セルスタック。

- 14. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルが複数の曲がりくねった パスの形態で該カソード層を横切っており、そして該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが複数の冷媒流チャンネルを含んで成る、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 15. 該複数の冷媒流チャンネルが実質的に並列に延在している、請求項14 に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 16. 該複数の冷媒流チャンネルが該冷媒流入口から延在する導入ヘッダチャンネルと該冷媒流出口から延在する排出ヘッダチャンネルとの間で並列に延在している、請求項15に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 17. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷 媒流チャンネルが複数の曲がりくねったパスの形態で夫々該カソード層と該冷却 用層を横切っている、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。

- 18. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷 媒流チャンネルは両者が実質的に合致するように延在し、それによって該オキシ ダント流と該冷媒流が夫々の長さの実質的部分に沿って同時に流れるようにした 、請求項17に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 19. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷媒流チャンネルは、該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが該オキシダント流チャンネルの逐次配位パスの間に該冷媒流チャンネルの長さの実質的部分に沿って配置されるように延在している、請求項18に記載の電気化学燃料セルスタック
  - 20. 該少なくとも1つのオキシダント流入口と該少なくとも1

つの冷媒流入口が該カソード層と該冷却用層に夫々中央配置されており、該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルが複数の螺旋状パスの形態で該カソード層に沿って展開し、そして該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが該少なくとも1つの中央配置冷媒流入口から放射状に延在する複数のチャンネルの形態で該冷却用層に沿って展開している、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。

- 21. 該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが複数の冷媒流チャンネルを含んで成る、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 22. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと冷媒流チャンネルが夫々の入口と出口の間で曲がりくねったパスの形態で延在する、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。

### 23. 該カソード層は:

- a. 電導性と実質的に流体の不浸透性を有するカソード流体フローフィールド板であって、該電解質に対面する該板の表面に形成された該オキシダント出口と該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルとを有する斯、るカソード流体フローフィールド板;及び
- b. 該カソード流体フローフィールド板と該電解質との間に介在する電導性 多孔材のシートであって、これが該電解質に対面する面に沈着した特定量の電解 触媒を有している斯、る電導性多孔材シート、

を含んで成る、請求項8に記載の電気化学燃料セルスタック。

### 24. 該冷却用層は:

c. 電導性と実質的に流体の不浸透性を有する冷媒流体フローフィールド板であって、これに形成された該冷媒流入口、該冷媒流出口、及び該少なくとも1つの冷媒流チャンネルを有している斯、る冷媒流体フローフィールド板を含んで成る、請求項23に記載の

### 電気化学燃料セルスタック。

25. 該冷却層は更に該冷媒流体フローフィールド板と該カソード流体フローフィールド板との間にシールを形成する手段を含んで成り、それによってスタックが組み立てられた状態において該冷媒流がスタックの周囲環境に逃散するのを禁止している、請求項24に記載の電気化学燃料セルスタック。

#### 26. 該カソード層は:

- a. 電導性と実質的に流体の不浸透性を有するカソード分離板;及び
- b. 該カソード分離板と該電解質との間に介在する電導性多孔材のシートであって、これが該電解質に対面するシート面に沈着した特定量の電解触媒を有し且つ該カソード分離板に対面するシート面に形成された該オキシダント流入口、該オキシダント流出口及び該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルを有している斯、る電導性多孔材のシート、

を含んで成る、請求項8に記載の電気化学燃料セルスタック。

- 27. 該カソード層が多孔材のシートを含んで成り、該オキシダント流通手段が該多孔材シートの隙間を含んで成る、請求項1に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 28. 該多孔材シートが電導性のものである、請求項27に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 29. 該多孔材シートがカーボンファイバ紙である、請求項28に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 30.少なくとも1つの燃料セルアッセンブリを含んで成る電気化学燃料セルスタックの当該少なくとも1つの燃料セルアッセンブリとして、これが:

# A. 少なくとも1つの燃料セルであって:

- 1. アノード層として、これが少なくとも1つの燃料流入口と当該入口で導入された燃料流を当該アノード層内に流通させるための手段とを含む斯、るアノード層;
- 2. カソード層として、これが少なくとも1つのオキシダント流入口、少なくとも1つのオキシダント流出口、及び当該少なくとも1つのオキシダント流入口から当該少なくとも1つのオキシダント流出口までオキシダント流を流通させるための手段を含んで成り、当該オキシダント流が酸素を含んで成る斯、るカソード層:及び
- 3. 該アノード層と該カソード層の間に介在する電解質、 を含んで成る斯、る少なくとも1つの燃料セル;及び
- B. 該カソード層の近傍に配置した冷却用層であって、これが少なくとも1つの冷媒流入口、少なくとも1つの冷媒流出口、及び当該少なくとも1つの冷媒流入口から当該少なくとも1つの冷媒流出口まで冷媒流を流通させるための手段を含んで成る斯、る冷却用層、

を含んで成り、

当該冷媒流通手段は該カソード層の領域として該オキシダント流が酸素の最高 濃度を有する斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該カ ソード層の領域として該オキシダント流が酸素の最低濃度を有する斯、る領域と 該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように該冷媒流の流通を仕向けるよ うになっている、斯、る少なくともIつの燃料セルアッセンブリ、

を含んで成る電気化学燃料セルスタック。

- 31. 該電解質がイオン交換膜である、請求項30に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 32. 少なくとも1つの燃料セルアッセンブリを含んで成る電気化学燃料セルスタックの当該少なくとも1つの燃料セルアッセンブ

#### リレて、これが:

# A. 少なくとも1つの燃料セルであって:

- 1. 第1電極層として、これが少なくとも1つの第1反応物流入口と当該入口で導入された第1反応物流を当該第1電極層内に流通させるための手段とを含む斯、る第1電極層;
- 2. 第2電極層として、これが少なくとも1つの第2反応物流入口、少なくとも1つの第2反応物流出口、及び当該少なくとも1つの第2反応物流入口から当該少なくとも1つの第2反応物流出口まで第2反応物流を流通させるための手段を含んで成り、当該第2反応物流が該第1反応物と該第2反応物の電気化学反応によって生成された水を含んで成る斯、る第2電極層:及び
- 3. 該第1電極層と該第2電極層の間に介在する電解質、 を含んで成る斯、る少なくとも1つの燃料セル;及び
- B. 該第2電極層の近傍に配置した冷却用層であって、これが少なくとも1つの冷媒流入口、少なくとも1つの冷媒流出口、及び当該少なくとも1つの冷媒流入口から当該少なくとも1つの冷媒流出口まで冷媒流を流通させるための手段を含んで成る斯、る冷却用層、

### を含んで成り、

当該冷媒流通手段は該第2反応物層の領域として該反応物流が最低含水量を有する斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該第2電極層の領域として該第2反応物流が最高含水量を有する斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように該冷媒流の流通を仕向けるようになっている、斯、る少なくとも1つの燃料セルアッセンブリ、

を含んで成る電気化学燃料セルスタック。

33. 該電解質がイオン交換膜である、請求項32に記載の電気

化学燃料セルスタック。

- 34. 該第1電極層がカソード層であり、該第1反応物流が酸素を含んで成る オキシダント流であり、そして該第2反応物流が水素を含んで成る燃料流である 、請求項32に記載の電気化学燃料セルスタック。
  - 35. 電気化学燃料セルアッセンブリとして、これが電極層の他に更に冷媒流

入口と冷媒流出口を含んで成る冷却用層を含んで成る斯、る電気化学燃料セルア ッセンブリの当該電極層における反応物流の含水量を制御する方法であって、こ れが:

該電極層の領域として該反応物流が最低含水量を有している斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該電極層の領域として該反応物流が最高含水量を有している斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように冷媒流を該電極層に対してこれに隣接した状態で流すことを含んで成る、斯、る電気化学燃料セルアッセンブリの電極層における反応物流の含水量を制御する方法。

- 3 6. 更に、温度勾配が該冷媒流入口と該冷媒流出口との間で該冷媒流に誘起されるように該隣接状態の冷媒流の質量流速を制御することを含んで成る、請求項3 5 に記載の方法。
- 37. 電気化学燃料セルアッセンブリとして、これがカソード層の他に更に冷 媒流入口と冷媒流出口を含んで成る冷却用層を含んで成る斯、る電気化学燃料セ ルアッセンブリの当該カソード層における酸素を含んで成るオキシダント流の含 水量を制御する方法であって、これが:

該電極層の領域として該オキシダント流が酸素の最高濃度を有している斯、る 領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該電極層の領域として該 オキシダント流が酸素の最低濃度を有し

ている斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように冷媒流を 該電極層に対してこれに隣接した状態で流すことを含んで成る、斯、る電気化学 燃料セルアッセンブリのカソード層におけるオキシダント流の含水量を制御する 方法。

38. 更に、温度勾配が該冷媒流入口と該冷媒流出口との間で該冷媒流に誘起 されるように該隣接状態の冷媒流の質量流速を制御することを含んで成る、請求 項37に記載の方法。

# 【発明の詳細な説明】

同時に流れる冷媒とオキシダントを有する電気化学燃料 セルスタック

本出願は名称「電気化学燃料セルから水を反応物流の温度と圧力を制御することによって除去する方法と装置」の米国特許第08/138,714号の一部継続出願である。'714出願は逆に、米国特許第07/641,601号の一部継続出願であって、今は名称「電気化学燃料セルから水を除去する方法と装置」の米国特許第5,260,143号になっている。'143特許と'714出願は、その全体がここで引用されるように組み込まれているが、両者は反応生成水を吸収すべき反応物流の温度を制御することによって、燃料セルの陰極で生成される当該反応生成水の該反応物流への吸収を行う方法を記述している。

# 発明の分野

本発明は電気化学燃料セルに関する。更に詳しく言えば、本発明は電気化学燃料セルのスタックとして、その中でオキシダント気体流が最小含水量を有しているカソード(陰極)層の領域とそれに隣接する各冷却用層の最冷領域とが実質的に一致しており、そしてオキシダント(酸化体)流が最高含水量を有するカソード層の領域とそれに隣接する各冷却用層の最暖領域とが実質的に一致している、斯、る電気化学燃料セルのスタックに関する。

### 発明の背景

電気化学燃料セルは燃料とオキシダントを電気と反応生成物に変

換する。固形電気化学燃料セルは概して多孔の電導性シート材、代表的にはカーポンファイバ紙で作られた 2 枚の電極の間に配設された電解質固形ポリマー、即ちイオン交換膜から成る膜電極アッセンブリ("MEA")を採用している。このMEAは各膜/電極インターフェースにおいて所望の電気化学反応を誘発する触媒の層とし、代表的には微粉砕プラチナの形態の層を含んでいる。電極は電極間の電子を外部負荷に伝導する経路を提供するように電気的に接続している。

アノード (陽極) では、燃料が多孔性電極材を浸透し、そして触媒層において 反応してカチオン (陽イオン) を生成し、このカチオンが膜を通って外部負荷に 浸透する。カソードでは、酸素含有供給ガスが触媒層においてアニオン (陰イオン) を生成する。触媒層において生成されたアニオンはカチオンと反応して反応 生成物を生み出す。

燃料として水素、そしてオキシデントとして酸素含有空気(即ち、実質的に純酸素)を用いた電気化学燃料セルでは、カソード(陰極)における触媒反応は供給燃料から水素カチオン(プロトン)を生み出す。イオン交換膜はアノードからカソードへの水素イオンの浸透を容易にする。この膜は水素イオンを伝導するのに加えて、水素含有燃料流を酸素含有オキシダント流から隔離させる。カソードでは、酸素が触媒層と反応してアニオンを生成する。カソードで生成されたアニオンは膜を横断してきた水素イオンと反応して反応生成物として液体の水を生成する。

水素/酸素燃料セルにおけるアノード・カソード反応は次の式で示される:

アノード (陽極) 反応: H₂→ 2 H<sup>+</sup>+ 2 e<sup>-</sup>

カソード (陰極) 反応: 1/2 O<sub>2</sub> + 2 H<sup>+</sup> + 2 e<sup>-</sup>  $\rightarrow$  H<sub>2</sub> O

代表的燃料セルではMEAが2枚の電導板の間に配置され、その各々の板はそれに刻まれた少なくとも1つの流路を有している。この流体フローフイールド板は代表的にはグラファイトで作られる。流路は燃料とオキシダントを夫々の電極に、即ち燃料側のアノードとオキシダント側のカソードに指向させている。単一セル構成体において、流体フローフイールド板はアノード側とカソード側の各々に配設されている。両板(プレート)は電流コレクタとして働き、電極支持手段を提供し、燃料とオキシダントがアノード面とカソード面に夫々接近するためのアクセスチャンネルを提供し、そしてセルの操作中に生成された水を除去するめのチャンネルを提供する。

2個以上の燃料セルを概して直列に、しかし時には並列に接続して、アッセンブリの全出力を増加させることが出来る。直列構成体では、所定のプレートの1側は1セル用のアノード板として、そして他側は隣接セル用のカソード板として作用する。この種の直列接続式多重燃料セル構成体は燃料セルスタックと称され、これは連結棒(タイバー)と端板によって通常保持される。このスタックは、

代表的には燃料(実質的に純粋の水素、メタノール改質物、或いは天然ガス改質物)とオキシダント(実質的に純粋の酸素、或いは酸素含有空気)をアノードとカソードの流体フローフイールドチャンネルに指向させるためのマニホルドと導入ポートとを含む。また、このスタックは通常スタック内の内部チャンネルに冷却用流体を指向させるためのマニホルドと導入ポートを含み、この流体によって燃料セル内の水素と酸素の発熱反応で発生した熱を吸収するようになっている。更に、スタックは概して未反応燃料とオキシダントのガスを夫々が同伴水を担持した状態で排出させるための排出マニホルドと排出ポートと、スタックから冷却用水を出すための排出マニホルドと排出ポートとを含む。一般に、スタックの同一端に導入と

排出のポートを配置するのが都合が良い。イオン交換膜を通じた水素イオンの伝 導性は概して膜の両面間に水の存在を要求する。それ故に、燃料とオキシダント のガスは両ガスを燃料セルに導入する前に加湿され、それによってMEA内の膜 の飽和が維持される。通常は、燃料とオキシダントのガスは水蒸気交換膜の1側 にガスを流し、そして膜の反対側に消イオン化水を流すことによて加湿される。 消イオン化水は望ましくないイオンによる膜汚染を阻止するために好ましい。こ のような膜基加湿構成によれば、水は膜を横断して燃料とオキシダントのガスま で移転させられる。この種の用途では、NAFIONが適切で且つ都合の良い加湿膜材 であるが、その他の市販の水交換膜も同様に適している。蒸発室の水にガスを直 接に暴露し、それによてガスが蒸気を吸収出来るようにする斯ゝる非膜基加湿法 も採用することが出来る。一般に、燃料とオキシダントのガスを燃料セルの操作 温度と圧力で、或いはその近くで加湿するのが好ましい。水を吸収する空気等の ガスの能力は温度の変化で著しく、特に低操作圧力において、変動する。燃料セ ルの操作温度より著しく低い温度における空気(オキシダント)の加湿は、セル に流体が導入されると、膜を脱水するに十分な程に低い湿度レベルに成り得る。 燃料セルのカソードを通って流れるオキシダント流には、一般にその酸素濃度 と含水量との間に反対の関係がある。この関係から、酸素の最高濃度はカソード

層に向かうオキシダント流の入口で見られる。追加の新たな酸素の供給源が入口

と出口の間においてオキシダント流に導入されないとすれば、オキシダント流の酸素濃度は酸素がカソードにおいて電気化学反応により消費されるに従って急速に減じられる。これらの環境下では、酸素の最低濃度はカソード層から出てくるオキシダント流の出口で見られる。逆に言えば、最低含水量は常態では、カソードに向かうオキシダント流の入口で見ら

れる。水はカソードにおいて電気化学反応によって生じるので、含水量はオキシダント流が出口に向けて進むに従って増大し、この出口でオキシダント流が最高の含水量を有する。好ましくは、オキシダント流の温度はカソード層のオキシダント流入口と出口の間で増大されるべきである(即ち、正の温度勾配が生まれるべきである)が、それは水を吸収するガス流の能力が温度の増大と共に増大するからである。

従来の燃料セルスタックでは、熱管理アプローチはセルの全活性面域を横切る 方向に等温条件を与えることにある。例えば、米国特許第5,230,966号 においては、冷却用流体フローフイールド板として、一層の冷却をもたらすため のリブーケイジフロー (rib-cage flow) チャンネルの形態を有していて、それ によって等温条件をセルの中央活性面域を横切る方向に与える斯、る冷却用流体 (冷媒) フローフイールド板を開示している。

セルの全活性面域を横切る方向に等温条件を生み出す試みはその多くの場合に 、下記のように特徴付けられる異なる操作条件を有しているゾーン (領域) 群を 存在させる結果となる:

始端ゾーン(オキシダント流入口真近の下流領域) - 流入するオキシダント流は、概して燃料セルの操作温度では水と飽和しておらず、カソードにおいてオキシダント流を飽和さることなく生成された生成物水を吸収することが出来る。しかし、これらの条件下では、水は電解質膜から蒸発もする。電解質のこの脱水は電解質抵抗を高め、性能を低下させ、そして電解質寿命を短縮させる。

中間ゾーン(オキシダント流入口と出口間の面域) - 結果的に、オキシダント流の含水量は、オキシダント流の相対湿度が膜からの脱水を伴わずに生成物水を除去するのに充分となる点まで上昇する。この好ましい事情にあっては、水

# の一部が同伴水滴の形態で

以て除去され得る。

終端ゾーン(オキシダント流出口真近の上流領域) - 燃料セルによって生み出された生成物水は燃料セルの固定操作温度におけるオキシダント流の水坦持能力を越えている。それ故に、オキシダント流に追加の生成物水を吸収させることは出来ない。その結果、液体水は累積されてしまうので、膜/電極インターフェースにおける活性電解触媒サイトへの接近(アクセス)を阻止すること、及び/或いは多重チャンネルフローフイールドの幾つかのチャンネルを通じたオキシダントの流れ(即ち、氾濫)を禁じる封鎖手段を形成することにより、局在化し、限定化されている燃料セル性能をもたらす。

現在の改良れた電気化学燃料セルスタックにおいては、始端ゾーン、中間ゾーン及び終端ゾーンの各々における温度は、全部のゾーンにおける満足出来る局在 化性能を達成するために、意図的に他の温度とは独立に調整される。この観点か ら、下記の条件が求められる:

<u>始端ゾーン</u> - このゾーンの温度を低下させる結果として、膜脱水が充分可能な相対的に高い相対湿度にすることによって局在化性能を改良し、そして膜からの乾燥を回避することによって膜寿命を延長させる;

中間ゾーン - このゾーンの温度変化を求めない;

終端ゾーン - このゾーンの温度を高めることによって一層多量の水がオキシダント流に吸収されるようにし、そして氾濫することなく及び/或いは膜/電極インターフェースへのアクセス (接近)を困難にすることなく、オキシダント流出口を通じてセルから運び出されるようにする。

現在の改良れた電気化学燃料セルスタックにおいては、偏した冷

却が各燃料セルと関連する冷却機構を制御することにより達成される。偏した冷却は冷媒流の流路の調節と、冷媒流の質量 (マス) 流速を調節することによって達成される。具体的には、並流アプローチを採用することによって、冷媒フローフイールドチャンネルに最冷温度において流入する冷媒流 (冷却用流体) が始端

ゾーンの近くに流れるように採用される。冷媒流が中間ゾーンに達したときには、水素と酸素の電気化学反応による発生熱を吸収することによって温められており、この冷媒流は引き続き冷媒流出口に向かって流れる間に熱吸収を続けて昇温する。

加熱された冷媒流はその最高温度になっている領域である終端ゾーンの近くを流れるので、一層多量の水が蒸気状態になってセルから、氾濫問題及び/或いは質量移送問題を生じることなく、運び出される。冷媒流入口とその出口との間の温度差の大きさは冷媒流の流速を変えることによって調整され、そして一斉に作動している全部のゾーンの最適総合性能を生み出すように設定され得る。

上記したように、現在の改良燃料セルスタックにおける冷媒流は各冷却用層の 最冷領域が隣のカソード層の領域として、その中でオキシダント流が最低含水量 を有している斯、る領域と実質的に合致するように仕向けられる。それと同時に 、冷媒流は冷却用層の最暖領域が隣のカソード層の領域として、その中でオキシ ダント流が最高含水量を有している斯、る領域と実質的に合致するように仕向け られる。

オキシダント流が最低含水量を有しているカソード層の領域は、概してオキシダント流が酸素の最高濃度を有している領域、代表的にはカソード層に入るオキシダント流の入口近傍の領域、に対応している。それとは逆に、オキシダント流が最高含水量を有しているカソード層の領域は、概してオキシダント流が酸素の最低濃度を有

している領域、代表的にはカソード層から出るオキシダント流の出口近傍の領域 、に対応している。

従って、本発明の目的は電気化学燃料セルとして、その中の冷媒流の温度と質量流速が反応物流路の少なくとも実質的部分に沿った水の管理を最適化するように制御される斯、る改良された電気化学燃料セルを提供することにある。

本発明のもう一つの目的は電気化学燃料セルとして、その中の冷媒流がオキシ ダント流に対して、冷媒流の温度プロフイールがオキシダント流路の少なくとも 実質的部分に沿った満足出来る水管理条件を達成するのに必要な温度プロフイー ルに適合するように仕向けられている斯、る改良された電気化学燃料セルを提供 することにある。

# 発明の要旨

上記目的とその他の目的は少なくとも1つの燃料セルアッセンブリを含んで成る下記の電気化学燃料セルスタックによって達成される。即ち、このアッセンブリは:

A. 少なくとも1つの燃料セルであって:

- 1. アノード層として、これが燃料流入口と当該入口で導入された燃料流を 当該アノード層内に流通させるための手段とを含み、当該燃料流が水素を含んで 成る、斯、るアノード層:
- 2. カソード層として、これがオキシダント流入口、オキシダント流出口、 及び当該オキシダント流入口から当該オキシダント流出口までオキシダント流を 流通させるための手段を含んで成り、当該オキシダント流が酸素及び該水素と当 該酸素との電気化学反応によって生成された水を含んで成る、斯、るカソード層 ;及び
  - 3. 該アノード層と該カソード層の間に介在する電解質、

を含んで成る斯、る燃料セル;及び

B. 該カソード層の近傍に配置した冷却用層であって、これが冷媒流入口、冷媒流出口、及び当該冷媒流入口から当該冷媒流出口まで冷媒を流通させるための手段を含んで成る斯、る冷却用層:

を含んで成る。

該冷媒流通手段は、該カソード層の領域として該オキシダント流が最低含水量を有する斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該カソード層の領域として該オキシダント流が最高含水量を有する斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように該冷媒流の流通を仕向けるようになっている。

電解質は好ましくはイオン交換膜である。

第1の好適燃料セルスタックにおいては、冷媒流入口は複数の冷媒流入口を含

んで成り、該冷媒流通手段が該冷媒流を該複数の冷媒流入口の1つから該少なくとも1つの冷媒流出口まで流通させる複数の手段を含んで成る。該少なくとも1つの冷媒流出口は好ましくは、該冷媒流が該複数の冷媒流入口の1つから複数の冷媒流出口の1つまで流通するようにした斯、る複数の冷媒流出口を含んで成る

第2の好適燃料セルスタックにおいては、該少なくとも1つのオキシダント流 入口は複数のオキシダント流入口を含んで成り、該オキシダント流通手段は該オ キシダント流を該複数のオキシダント流入口の1つから該少なくとも1つのオキ シダント流出口まで流通させる複数の手段を含んで成り、該少なくとも1つの冷 媒流入口は複数の冷媒流入口を含んで成り、そして該冷媒流通手段は該冷媒流を 該複数の冷媒流入口の1つから該少なくとも1つの冷媒流出口まで流通させる複 数の手段を含んで成る。該少なくとも1つのオキシダント流出口と該少なくとも 1つの冷媒流出口は好ましくは該カソー

ド層と該冷却用層に夫々中央配置される。該少なくとも1つの冷媒流出口は好ましくは複数の冷媒流出口を含んで成り、そして該複数冷媒流通手段は好ましくは 該複数の冷媒流入口の1つから該複数の冷媒流出口の1つまで該冷媒流の流通を 仕向ける。

第2の好適燃料セルスタックにおいては、該少なくとも1つのオキシダント流入口が複数のオキシダント流入口を含んで成り、該オキシダント流通手段は該オキシダント流を該複数のオキシダント流入口の1つから該少なくとも1つのオキシダント流出口まで流通させる複数の手段を含んで成り、該少なくとも1つの冷媒流入口は複数の冷媒流入口を含んで成り、そして該冷媒流通手段は該冷媒流を該複数の冷媒流入口の1つから該少なくとも1つの冷媒流出口まで流通させる複数の手段を含んで成る。該少なくとも1つのオキシダント流出口と該少なくとも1つの冷媒流出口は好ましくは、該カソード層と該冷却用層に夫々中央配置されている。該少なくとも1つの冷媒流出口は好ましくは、複数の冷媒流出口を含んで成り、該複数冷媒流通手段は該複数の冷媒流入口の1つから該複数の冷媒流出口の1つまで該冷媒流の流通を仕向ける。

該オキシダント流通手段は該少なくとも1つのオキシダント流入口から該オキシダント流出口まで該オキシダント流の流通を仕向けるために該カソード層に形成された少なくとも1つのチャンネルを含んで成る。該冷媒流通手段は好ましくは、該冷媒流入口から該冷媒流出口まで該冷媒流の流通を仕向けるために該冷却用層に形成された少なくとも1つのチャンネルを含んで成る。該少なくとも1つの冷媒流チャンネルは該冷媒流入口から延在する導入ヘッダチャンネルの終端部と該冷媒流出口から延在する排出ヘッダチャンネルの終端部との間に延在する複数の冷媒流チャンネルを含んで成り得る。また、該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なく

とも1つの冷媒流チャンネルは複数の曲がりくねったパスの形態で夫々該カソード層と該冷却用層に沿って展開するようにすることが出来る。曲がりくねった形態では、該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷媒流チャンネルは両者が実質的に合致するように延在し、それによって該オキシダント流と該冷媒流が夫々の長さの実質的部分に沿って同時に流れるようにすることが出来る。また、該少なくとも1つの冷媒流チャンネルと該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが該オキシダント流チャンネルの逐次配位パス(流路)の間に該冷媒流チャンネルの長さの実質的部分に沿って配置されるように延在することが出来る。

第4の好適燃料セルスタックにおいては、該少なくとも1つのオキシダント流 チャンネルが複数の曲がりくねったパスの形態(流路形態)で該カソード層に沿 って展開しており、そして該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが複数の冷媒流 チャンネルを含んで成る。該複数の冷媒流チャンネルは好ましくは実質的に並列 に延在する。該複数の冷媒流チャンネルは該冷媒流入口から延在する導入ヘッダ チャンネルと該冷媒流出口から延在する排出ヘッダチャンネルとの間で並列に延 在することが出来る。

第5の好適燃料セルスタックにおいては、該少なくとも1つのオキシダント流 チャンネルと該少なくとも1つの冷媒流チャンネルは複数の曲がりくねったパス の形態で夫々該カソード層と該冷却用層に沿って展開している。該少なくとも1 つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷媒流チャンネルは両者が 実質的に合致するように延在し、それによって該オキシダント流と該冷媒流が夫 々の長さの実質的部分に沿って同時に流れるようにすることが出来る。また、該 少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少な

くとも1つの冷媒流チャンネルは、該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが該オキシダント流チャンネルの逐次配位パスの間に該冷媒流チャンネルの長さの実質的部分に沿って配置されるように延在することが出来る。

第6の好適燃料セルスタックにおいては、該少なくとも1つのオキシダント流入口と該少なくとも1つの冷媒流入口は該カソード層と該冷却用層に夫々中央配置されており、該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルは複数の螺旋状パスの形態で該カソード層に沿って展開し、そして該少なくとも1つの冷媒流チャンネルは該少なくとも1つの中央配置冷媒流入口から放射状に延在する複数のチャンネルの形態で該冷却用層に沿って展開している。

第7の好適燃料セルスタックにおいては、該少なくとも1つの冷媒流チャンネルは複数の冷媒流チャンネルを含んで成る。

第8の好適燃料セルスタックにおいては、該少なくとも1つのオキシダント流 チャンネルと該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが夫々の入口と出口の間で曲 がりくねったパスの形態で延在している。

# 第1の好適カソード層は:

a. 電導性と実質的に流体の不浸透性を有するカソード流体フローフィールド板であって、該電解質に対面する該板の表面に形成された該オキシダント流出口と該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルとを有する斯、るカソード流体フローフィールド板;及び b. 該カソード流体フローフィールド板と該電解質との間に介在する電導性多孔材のシートであって、これが該電解質に対面する面に沈着した特定量の電解触媒を有している斯、る電導性多孔材シート、を含んで成る。

#### 好適冷媒層は:

c. 電導性と実質的に流体の不浸透性を有する冷媒流体フローフィールド板であって、これに形成された該冷媒流入口、該冷媒流出口、及び該少なくとも1つの冷媒流チャンネルを有している斯、る冷媒流体フローフィールド板を含んで成る。

好適冷媒層は更に該冷媒流体フローフィールド板と該カソード流体フローフィールド板との間にシールを形成する手段を含んで成り、それによってスタックが 組み立てられた状態において該冷媒流がスタックの周囲環境に逃散するのを禁止 している。

### 第2の好適カソード層は:

- a. 電導性と実質的に流体の不浸透性を有するカソード分離板:及び
- b. 該カソード分離板と該電解質との間に介在する電導性多孔材のシートであって、これが該電解質に対面するシート面に沈着した特定量の電解触媒を有し且つ該カソード分離板に対面するシート面に形成された該オキシダント流入口、該オキシダント流出口及び該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルを有している斯、る電導性多孔材のシート、

# を含んで成る。

もう1つの好適燃料セルスタックにおいては、該カソード層は多孔材のシートを含んで成り、該オキシダント流通手段は該多孔材シートの隙間を含んで成る。 該多孔材シートは好ましくは電導性のものであり、最も好ましい該多孔材シート はカーボンファイバ紙である。

上記目的とその他の目的は少なくとも1つの燃料セルアッセンブリを含んで成る電気化学燃料セルスタックによっても達成される。当該燃料セルアッセンブリは:

#### A. 少なくとも1つの燃料セルであって:

- 1. アノード層として、これが少なくとも1つの燃料流入口と当該入口で導入された燃料流を当該アノード層内に流通させるための手段とを含む斯、るアノード層;
  - 2. カソード層として、これが少なくとも1つのオキシダント流入口、少な

くとも1つのオキシダント流出口、及び当該少なくとも1つのオキシダント流入口から当該少なくとも1つのオキシダント流出口までオキシダント流を流通させるための手段を含んで成り、当該オキシダント流が酸素を含んで成る、斯、るカソード層:及び

- 3. 該アノード層と該カソード層の間に介在する電解質、を含んで成る斯、 る少なくとも1つの燃料セル;及び
- B. 該カソード層の近傍に配置した冷却用層であって、これが少なくとも1つの冷媒流入口、少なくとも1つの冷媒流出口、及び当該少なくとも1つの冷媒流 入口から当該少なくとも1つの冷媒流出口まで冷媒流を流通させるための手段を 含んで成る斯、る冷却用層を含んで成り、

当該冷媒流通手段は該カソード層の領域として該オキシダント流が酸素の最高 濃度を有する斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該カ ソード層の領域として該オキシダント流が酸素の最低濃度を有する斯、る領域と 該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように該冷媒流の流通を仕向けるよ うになっている斯、る燃料セルアッセンブリである。

好適電気化学燃料セルスタックでは、該電極がイオン交換膜である。

上記目的とその他の目的は少なくとも1つの燃料セルアッセンブリを含んで成る電気化学燃料セルスタックによっても達成される。

#### 当該燃料セルアッセンブリは:

A. 少なくとも1つの燃料セルであって:

- 1. 第1電極層として、これが少なくとも1つの第1反応物流入口と当該入口で導入された第1反応物流を当該第1電極層内に流通させるための手段とを含む斯、る第1電極層;
- 2. 第2電極層として、これが少なくとも1つの第2反応物流入口、少なくとも1つの第2反応物流出口、及び当該少なくとも1つの第2反応物流入口から当該少なくとも1つの第2反応物流出口まで第2反応物流を流通させるための手段を含んで成り、当該第2反応物流が該第1反応物と該第2反応物の電気化学反応によって生成された水を含んで成る、斯、るカソード層;及び

- 3. 該第1電極層と該第2電極層の間に介在する電解質、を含んで成る斯、 る少なくとも1つの燃料セル;及び
- B. 該第2電極層の近傍に配置した冷却用層であって、これが少なくとも1つ の冷媒流入口、少なくとも1つの冷媒流出口、及び当該少なくとも1つの冷媒流 入口から当該少なくとも1つの冷媒流出口まで冷媒流を流通させるための手段を 含んで成る斯、る冷却用層を含んで成り、

当該冷媒流通手段は該第2反応物層の領域として該反応物流が最低含水量を有する斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該第2電極層の領域として該第2反応物流が最高含水量を有する斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように該冷媒流の流通を仕向けるようになっている

斯、る燃料セルアッセンブリである。

好適燃料セルスタックでは、電極はイオン交換膜である。

電気化学燃料セルスタックとして、その中でカソードにおいて生成された水素 が電極を横切って移送され、そしてアノード排出流の

中に除去されるようになっている斯、る電気化学燃料セルスタックにおいては、 該第1電極層がカソード層であり、該第1反応物流が酸素を含んで成るオキシダント流であり、そして該第2反応物流が水素を含んで成る燃料流である。

上記目的とその他の目的は更に、電気化学燃料セルアッセンブリとして、これが更に冷媒流入口と冷媒流出口を含んで成る冷却用層を含んで成る斯、る電気化学燃料セルアッセンブリの電極層における反応物流の含水量を制御する方法によって達成され得る。当該方法は:

該電極層の領域として該反応物流が最低含水量を有している斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該電極層の領域として該反応物流が最高含水量を有している斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように冷媒流を該電極層に対してこれに隣接した状態で流すことを含んで成る、斯、る電気化学燃料セルアッセンブリの電極層における反応物流の含水量を制御する方法である。

第1の好適方法は更に、温度勾配が該冷媒流入口と該冷媒流出口との間で該冷 媒流に誘起されるように該隣接状態の冷媒流の質量流速を制御することを含んで 成る。

上記目的とその他の目的は更に、電気化学燃料セルアッセンブリとして、これが更に冷媒流入口と冷媒流出口を含んで成る冷却用層を含んで成る斯、る電気化学燃料セルアッセンブリのカソード層におけるオキシダント流の含水量を制御する第2の方法によて達成される。当該方法は:

電極層の領域として該オキシダント流が酸素の最高濃度を有している斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該電極層の領域として該オキシダント流が酸素の最低濃度を有して

いる斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように冷媒流を該 電極層に対してこれに隣接した状態で流すことを含んで成る、斯、る電気化学燃 料セルアッセンブリのカソード層におけるオキシダント流の含水量を制御する方 法である。

この第2方法は好ましくは更に、温度勾配が該冷媒流入口と該冷媒流出口との間で該冷媒流に誘起されるように該隣接状態の冷媒流の質量流速を制御することを含んで成る。

#### 図面の簡単な説明

図1は並流の冷媒/オキシダント流体フローフイールドチャンネルを備えた電気化学燃料セルスタックの電気化学燃料セルスタックの好適例の斜視図である。

図2は図1に示される電気化学燃料セルスタックの前端面図である。

図3は図2の矢印A-Aの方向における電気化学燃料セルスタックの断面図である。

図4は図1-3に示す電気化学燃料セルスタックの後端面図であって、図2に示すものとは反対の端面を示している。

図5は図2-4に示す電気化学燃料セルスタックの部分断面、頂面図である。 図6Aは図1-5に示す燃料セルスタックの活性セクションからのオキシダン ト/冷媒流体フローフィールドの1側面の端面図であって、オキシダント流体フ ローフィールドを構成するチャンネルの形態、並びに燃料流、オキシダント流及 び冷媒流のための6個のマニホルド孔を示している。

図 6 B は図 6 A に示すオキシダント/冷媒流体フローフィールドの他側面の端 面図であって、冷媒流体フローフィールドを構成する

チャンネルの形態を示している。

図7は冷媒流入口と対角線上でこれと対立した冷媒流出口との間に延在する曲がりくねったチャンネルを有する冷媒流体フローフィールド板と、オキシダント流入口と対角線上でこれと対立したオキシダント流出口との間に延在する曲がりくねったチャンネルを有し且つ該冷媒流体フローフィールド板に隣接しているオキシダント流体フローフィールド板(想像線で示す)として、当該オキシダント流チャンネルと該冷媒流チャンネルとの両者が実質的に合致している斯、る構成の冷媒流体フローフィールド板とオキシダント流体フローフィールド板の両板の端面図である。

図8は冷媒流入口と対角線上でこれと対立した冷媒流出口との間に延在する曲がりくねったチャンネルを有する冷媒流体フローフィールド板と、オキシダント流入口と対角線上でこれと対立したオキシダント流出口との間に延在する曲がりくねったチャンネルを有し且つ該冷媒流体フローフィールド板に隣接しているオキシダント流体フローフィールド板(想像線で示す)として、該冷媒流チャンネルが該オキシダント流チャンネルの逐次配位パスの間に配置されている斯、る構成の冷媒流体フローフィールド板とオキシダント流体フローフィールド板の両板の端面図である。

図9は冷媒流入口から延在する導入ヘッダチャンネルと対角線上で該入口と対立した冷媒流出口から延在する排出ヘッダチャンネルとの間で実質的に平行に延在する複数のチャンネルを有する冷媒流体フローフィールド板と、オキシダント流入口とこれと対角線上で対立したオキシダント流出口との間に延在する曲がりくねったチャンネルを有し且つ冷媒流体フローフィールド板に隣接しているオキシダント流体フローフィールド板(想像線で示す)の両板の端面図である。

図10は冷媒流入口から延在する導入ヘッダチャンネルの終端部から放射状に発散し且つ対角線上で該入口と対立した冷媒流出口から延在する排出ヘッダチャンネルの終端部で収束している複数のチャンネルを有する冷媒流体フローフィールド板と、オキシダント流入口と対角線上でこれと対立したオキシダント流出口との間に延在する曲がりくねったチャンネルを有し且つ冷媒流体フローフィールド板に隣接しているオキシダント流体フローフィールド板(想像線で示す)の両板の端面図である。

図11は周辺配置冷媒流出口から延在する円周方向の排出へッダチャンネルまで中央配置冷媒流入口から放射状に延在する複数のチャンネルを有する冷媒流体フローフィールド板と、周辺配置オキシダント流出口まで中央配置オキシダント流入口から延在する螺旋状チャンネルを有し且つ冷媒流体フローフィールド板に 隣接しているオキシダント流体フローフィールド板(想像線で示す)の両板の端面図である。

図12は4本の冷媒流チャンネルとして、各チャンネルが中央で離間配置された4個の冷媒流入口の1つと周辺で離間配置された4個の冷媒流出口の1つとの間に延在しており、該チャンネルが図7-10に示す形態に略対応している斯、る4本の冷媒流チャンネルと、4本の曲がりくねったオキシダント流チャンネルとして、各チャンネルが中央配置オキシダント流入口と周辺で離間配置された4個のオキシダント流出口の1つとの間に延在している斯、る4本の曲がりくねったオキシダント流チャンネル(想像線で示す)とを有する多重冷媒流体フローフィールド板の端面図である。

図13は3本の曲がりくねったチャンネルとして、各チャンネルが周辺で離間 配置された3個の冷媒流入口の1つと周辺で離間配置された3個の冷媒流山口の 1つとの間に延在している斯、る3本の

曲がりくねったチャンネルを有する冷媒流体フローフィールド板と、オキシダント流入口と対角線上でこれと対立したオキシダント流出口との間に延在する曲がりくねったチャンネルを有し且つ冷媒流体フローフィールド板に隣接しているオキシダント流体フローフィールド板(想像線で示す)の両板の端面図である。

図14は温度勾配(冷媒流出口と冷媒流入口の間の温度差)の関数としてのセル電圧のプロットであって、これは温度勾配の値が増大するに従って増大するセル性能を示している。

# 好適具体例の詳細な説明

先ず図1に戻って言えば、電気化学燃料セルスタック30は電気化学的活性セクション34から上流に配置された加湿セクション32を有している。スタック30はモジューラプレート・フレーム設計物であって、加圧端板42と流体端板44を含む。加圧端板42は活性セクション34に対面した面に装着された空圧ブラッダ(図示省略)を有し、これが燃料セルスタック30を構築しているプレート群を押圧し、そによりスタックのプレート間の封止(シーリング)と電気接触を促進させる。バスプレート46、48が活性セクション34の両端に配設されているが、両バスプレートは本アッセンブリによって発生された電流を負荷(図1では図示省略)に引き入れるために夫々正と負の接点を提供する。タイロッド(連結棒)54は流体端板44と加圧バー50との間に延在し、スタック30の組み立て状態においてスタックを固定用ナットで以て保留固定するようになっている。図1に示すように、流体端板44は流入、流出する反応物流と冷媒流をスタックに接続するための6個の導入、排出ポートとして、この板から延在している斯、る導入、排出ポートを有している。これらのポートは導入燃料流ポート62、排出燃

料流ポート64、導入オキシダント流ポート66、排出オキシダント流ポート68、導入冷媒流ポート70、及び排出冷媒流ポート72である。

図2は図1に示す電気化学燃料セルスタックの前端面図である。図2は流体端板44と、その直立状態において固定用ナット52で以て保留固定する加圧バー50と示している。導入燃料流ポート62、排出燃料流ポート64、導入オキシダント流ポート66、排出オキシダント流ポート68、導入冷媒流ポート70、及び排出冷媒流ポート72は流体端板44から延在している。ポート74とチャンネル形支持部材76は図5、6との関連で以下に詳しく記述される。

図3は図2の矢印A-Aの方向におけるスタックの断面図である。図3に示す

ように、活性セクション34はバスプレート46、48に加えて、複数の繰返式燃料セルユニットを含む。各セルは2枚の反応物流体フローフィールド板94の間に介在する膜電極アッセンブリ96から成る。冷媒流体フローフィールド板98は規則的な間隔で挿置されて、活性セクション34のセルで生起する電気化学反応によって発生した熱を除去するための冷却用層(時には、冷却用セル或いはジャケットとも称される)を提供する。活性セクション34のセル群はセル層を形成する電導性シートの間の接触により直列に電気的に接続される。

図3に示すように、加湿セクション32は複数の加湿セルを含み、その1つは図3において加湿セル92として指定されている。各加湿セル92は反応物流体フローフィールド板(図3において図示省略)、水フローフィールド板(図示省略)、及び反応物流体フローフィールド板と水フローフィールド板の間に介在する水蒸気移送膜(図示省略)から成る。加湿セクション32では、水蒸気は反応

物流を活性セクション 3 4 に導入する前に燃料流とオキシダント流に与えられる。

加圧バー50と加圧端板42の別の要素も図3に示されている。各加圧バー50はその下側に形成されたキャビティ(窪み)に積み重ねた複数のディスク形バネワッシャ80を、加圧バーを残余のスタック30から遠ざけるように付勢するために有し、これによる層の加圧によってスタック封止(シーリング)を促進するようになっている。加圧端板42はその中に配位して均一の圧力をアッセンブリに掛けるための空圧式ピストンを有し、これによって封止の促進を計るようになっている。チャンネル形支持部材76はその両端が図2、4に示されているが、これはスタック30を構築するプレート群の整合性を確保し且つこれらの垂れを阻止するために加湿セクション32と活性セクション34の合計長さに亘って延在している。

図4は図1に示すスタックの後端面図であって、図2に示すものとは反対の端面を示している。加圧端面42はスタック30の残余部分に固定用ナット52(図4では図示省略)とは反対側のタイロッド54の端に配置されたボルトヘッド82によって保留固定される。ポート74は図2にも示されているが、これは加

圧流体を空圧式ピストン84と加圧端板42 (図3参照)の間のブラッダ(bladder)へ導入することを可能にし、この加圧流体導入によってスタック30を構成するプレート間の封止と電気的接触を促進するようにする。

図5は図3-5に示すスタック30の部分断面頂面図である。加湿セクションの1部分は加湿セルを含むが、この部分は図5に表されている。図5は更にタイロッド54の端においてナット52によってスタック30に固定されている加圧バー50を示している。

図6Aは図1-5に表す燃料セルスタックの活性セクションから見たオキシダント/冷媒流体フローフィールド板210の1面を示している。この板210のマニホルド孔は、加湿燃料用マニホルド孔244、燃料排出用マニホルド孔246、加湿オキシダント用マニホルド孔240、オキシダント排出用マニホルド孔242、冷媒導入用マニホルド孔248、及び冷媒/加湿流体用マニホルド孔250である。図6Aに示す板210の面は、板中央の電気化学活性面域を横切って面上に展開する曲がりくねったパス(流路)の形態で形成された複数のオキシダント流通チャンネル232を有する。

図6 B は図6 A に示すオキシダント/冷媒流体フローフィールド板2 1 0 の他面の端面図である。図6 A のために上述説明された6個のマニホルド孔に加えて、図6 B に示す板2 1 0 の他面は板中央の電気化学活性面域を横切って面上に展開する曲がりくねったパスの形態で形成された複数の冷媒流通チャンネル2 6 2を有する。図6 A と図6 B に示すように、マニホルド孔2 4 8 の近傍の短尺冷媒流通チャンネルを除き、冷媒流通チャンネルの曲がりくねった形態は板2 1 0 の他面のオキシダント流通チャンネルの曲がりくねった形態に実質的に対応している。従って、冷媒流はその最冷部分が酸素の最高濃度(及び最低含水量も)を有するオキシダント流部分と実質的に合致し、且つ冷媒流の最暖部分が酸素の最低濃度(及び最高含水量も)を有するオキシダント流部分と実質的に合致するように、流通チャンネル2 6 2 を流通させられる。

図6Bに示すように、シーラント(密封剤)或いはガスケット264は各反応 物用マニホルド孔に外接して、マイホルドを貫流する反応物から板210の中央 冷媒流体フローフィールド部分を隔離する。シーラント或いはガスケット264 は更に、スタックの組み立て状態において、スタックの周囲環境に冷媒流が逃散 するのを禁止

する。

図7は冷媒流入口304と対角線上でこれと対立した冷媒流出口306との間 に延在する曲がりくねったチャンネル302を有する冷媒流体フローフィールド 板300を示している。想像線で示している、これに隣接したオキシダント流体 フローフィールド板はオキシダント流入口312と対角線上でこれと対立したオ キシダント流出口316の間に延在する曲がりくねったチャンネル312を有し ている。冷媒流チャンネル302とオキシダント流チャンネル312は、冷媒流 入口304の最寄りにある冷媒流チャンネル302の部分に対応する冷媒流体フ ローフィールド板300の最冷領域がオキシダント流入口314の最寄りにある オキシダント流チャンネル312の部分に対応する領域として酸素の最高濃度( 及び最低含水量も)を有している冷媒流体フローフィールド板に隣接したオキシ ダント流体フローフィールド板における斯ゝる領域に実質的に合致するように、 延在している。同様に、冷媒流出口306の最寄りにある冷媒流チャンネル30 2の部分に対応する冷媒流体フローフィールド板 3 0 0 の最暖領域は、オキシダ ント流出口316の最寄りにあるオキシダント流チャンネル312の部分に対応 する領域として酸素の最低濃度(及び最高含水量も)を有している冷媒流体フロ ーフィールド板に隣接したオキシダント流体フローフィールド板における斯、る 領域に実質的に合致している。

図8は冷媒流入口324と対角線上でこれと対立した冷媒流出口326との間に延在する曲がりくねったチャンネル322を有する冷媒流体フローフィールド板320の端面図である。想像線で示している、冷媒流体フローフィールド板320に隣接したオキシダント流体フローフィールド板はオキシダント流入口334と対角線上でこれと対立したオキシダント流出口336との間に延在する曲が

りくねったチャンネル332を有している。冷媒流チャンネル322はオキシダ

ント流チャンネル332の逐次配位パス332aと332bの間に配置されている。図7に示すように、冷媒流体フローフィールド板320の最冷領域は冷媒流入口324の最寄りにある冷媒流チャンネル322の部分に対応しているが、この最冷領域はオキシダント流入口334の最寄りにあるオキシダント流チャンネル332の部分に対応している領域として酸素の最高濃度(及び最低含水量も)を有する冷媒流体フローフィールド板に隣接したオキシダント流体フローフィールド板の斯、る領域と実質的に合致する。同様に、冷媒流体フローフィールド板320の最暖領域は冷媒流出口326の最寄りにある冷媒流チャンネル322の部分に対応しているが、この最暖領域はオキシダント流出口336の最寄りにあるオキシダント流チャンネル332の部分に対応する領域として酸素の最低濃度(及び最高含水量も)を有する冷媒流体フローフィールド板に隣接したオキシダント流体フローフィールド板の斯、る領域と実質的に合致する。

図9は冷媒流入口344から延在する導入ヘッダチャンネル (header channel) と対角線上で該入口と対立した冷媒流出口346から延在する排出ヘッダチャンネル345との間で実質的に平行に延在する複数のチャンネル342を有する冷媒流体フローフィールド板340の端面図である。想像線で示す冷媒流体フローフィールド板340に隣接しているオキシダント流体フローフィールド板はオキシダント流入口354とこれと対角線上で対立したオキシダント流出口356との間に延在する曲がりくねったチャンネル352を有している。図7、8に示すように、冷媒流体フローフィールド板340の最冷領域は導入ヘッダチャンネル345の最寄りにある冷媒流チャンネル342の部分に対応しているが、この最冷領域はオ

キシダント流入口354の最寄りにあるオキシダント流チャンネル352の部分に対応している領域として酸素の最高濃度(及び最低含水量も)を有する冷媒流体フローフィールド板に隣接したオキシダント流体フローフィールド板の斯、る領域と実質的に合致する。同様に、冷媒流体フローフィールド板340の最暖領域は冷媒流出口346の最寄りにある冷媒流チャンネル342の部分に対応しているが、この最暖領域はオキシダント流出口356の最寄りにあるオキシダント

流チャンネル352の部分に対応する領域として酸素の最低度(及び最高含水量も)を有する冷媒流体フローフィールド板に隣接したオキシダント流体フローフィールド板の斯、る領域と実質的に合致する。

図10は冷媒流入口364から延在する導入へッダチャンネル365の終端部から放射状に発散し且つ対角線上で該入口と対立した冷媒流出口366から延在する排出へッダチャンネル367の終端部で収束している複数のチャンネル362を有する冷媒流体フローフィールド板360の端面図である。想像線で示される、冷媒流体フローフィールド板に隣接しているオキシダント流体フローフィールド板は、オキシダント流入口374と対角線上でこれと対立したオキシダント流出口376との間に延在する曲がりくねったチャンネル372を有している。図7-9に示すように、冷媒流体フローフィールド板360の最冷領域は導入へッダチャンネル365の最寄りにある各冷媒流チャンネル362の部分に対応しているが、この最冷領域はオキシダント流入口374の最寄りにあるオキシダント流チャンネル372の部分に対応している領域として酸素の最高濃度(及び最低含水量も)を有する冷媒流体フローフィールド板に隣接したオキシダント流体フローフィールド板の斯、る領域と実質的に合致する。同様に、冷媒流体フローフィールド板360の最暖

領域は排出ヘッダチャンネル367の始端部分の最寄りにある各冷媒流チャンネル362の部分に対応しているが、この最暖領域はオキシダント流出口376の最寄りにあるオキシダント流チャンネル372の部分に対応する領域として酸素の最低度(及び最高含水量も)を有する冷媒流体フローフィールド板に隣接したオキシダント流体フローフィールド板の斯、る領域と実質的に合致する。

図11は周辺配置冷媒流出口386から延在する円周方向の排出ヘッダチャンネル387まで中央配置冷媒流入口384から放射状に延在する複数のチャンネルを有する冷媒流体フローフィールド板380の端面図である。想像線で示される、冷媒流体フローフィールド板に隣接しているオキシダント流体フローフィールド板は、周辺配置オキシダント流出口396まで中央配置オキシダント流入口394から延在する螺旋状チャンネル392を有している。図7-10に示すよ

うに、冷媒流体フローフィールド板380の最冷領域は冷媒流入口384の最寄りにある各冷媒流チャンネル382の部分に対応しているが、この最冷領域はオキシダント流入口394の最寄りにあるオキシダント流チャンネル392の部分に対応している領域として酸素の最高濃度(及び最低含水量も)を有する冷媒流体フローフィールド板の撕、る領域と実質的に合致する。同様に、冷媒流体フローフィールド板380の最暖領域は排出ヘッダチャンネルチャンネル387の最寄りにある各冷媒流チャンネル382の部分に対応しているが、この最暖領域はオキシダント流出口396の最寄りにあるオキシダント流チャンネル392の部分に対応する領域として酸素の最低濃度(及び最高含水量も)を有する冷媒流体フローフィールド板に隣接したオキシダント流体フローフィールド板の斯、る領域と実質的に合致する。

図12は4本の冷媒流チャンネル402a、402b、402c、402dが 形成されている多重冷媒流体フローフィールド板の端面図である。各チャンネル 402a、402b、402c、402dは中央で離間配置された4個の冷媒流 入口404a、404b、404c、404dの1つと周辺で離間配置された4 個の冷媒流出口406a、406b、406c、406dの1つとの間に延在し ている。4本の冷媒流チャンネルは図7-10に示す形態に略対応し、即ちチャ ンネル402aが図7のチャンネル302に略対応し、チャンネル402bが図 8のチャンネル322に略対応し、チャンネル402cが図9のチャンネル34 2に略対応し、そしてチャンネル402dが図10のチャンネル362に略対応 している。想像線で示される4本の曲がりくねったオキシダント流チャンネル4 12a、412b、412c、412dは中央配置オキシダント流入口414と 周辺で離間配置された4個のオキシダント流出口416a、416b、416c 、416dの1つとの間に夫々延在している。図7-10に示すように、冷媒流 体フローフィールド板400の多重面域の各々の最冷領域は夫々の冷媒流入口3 84の最寄りにある各冷媒流チャンネルの部分に対応しているが、この最冷領域 はオキシダント流入口414の最寄りにある各オキシダント流チャンネルの部分 に対応している領域として酸素の最高濃度(及び最低含水量も)を有する冷媒流

体フローフィールド板に隣接したオキシダント流体フローフィールド板の斯、る 領域と実質的に合致する。同様に、冷媒流体フローフィールド板400の多重面 域の各々の最暖領域は夫々の冷媒流出口の最寄りにある各冷媒流チャンネルの部 分に対応しているが、この最暖領域は夫々のオキシダント流出口の最寄りにある 各オキシダント流チャンネルの部分に対応する領域として酸素の最低濃度(及び 最高含水量も)を有する冷媒流体フロー

フィールド板に隣接したオキシダント流体フローフィールド板の多重面域の各々の斯、る領域と実質的に合致する。

図13は3本の曲がりくねったチャンネル422a、422b、422cとし て、各チャンネルが周辺で離間配置された3個の冷媒流入口424a、424b 、424cの1つと周辺で離間配置された3個の冷媒流出口426a、426b 、426cの1つとの間に延在している斯ゝる3本の曲がりくねったチャンネル を有する冷媒流体フローフィールド板420の端面図である。想像図で示す冷媒 流体フローフィールド板に隣接しているオキシダント流体フローフィールド板は オキシダント流入口434と対角線上でこれと対立したオキシダント流出口43 6との間に延在する曲がりくねったチャンネル432を有している。冷媒流42 2aの平均温度は冷媒流422bの平均温度より低いが、この冷媒流422bの 平均温度は逆に冷媒流422cの平均温度より低い。この形態においては、冷媒 流体フローフィールド板420の最冷領域はオキシダント流入口434の最寄り にあるオキシダント流チャンネル432の部分に対応している領域として酸素の 最高濃度(及び最低含水量も)を有する冷媒流体フローフィールド板に隣接した オキシダント流体フローフィールド板の斯、る領域と実質的に合致する。同様に 、冷媒流体フローフィールド板420の最暖領域はオキシダント流出口436の 最寄りにあるオキシダント流チャンネル432の部分に対応する領域として酸素 の最低濃度(及び最高含水量も)を有する冷媒流体フローフィールド板に隣接し たオキシダント流体フローフィールド板の斯ゝる領域と実質的に合致する。好ま しくは、冷媒流入口422bで流通チャンネル422bに入る冷媒の温度は冷媒 流出口426aで流通チャンネル422aを出る冷媒の温度より高いか或いは等 しい。同様に、冷媒流入口422cで流通チャンネル422cに入

る冷媒の温度は冷媒流出口426bで流通チャンネル422bを出る冷媒の温度 より高いか或いは等しい。

冷媒流入口領域との関係から、始端領域が過冷しないように注意を払い、それによってオキシダント流をカソードの入口に導入するために供給ヘッダ或いはマニホルドの温度を押し下げるようにしなければならない。この種の過冷は冷たいヘッダ壁面への凝結を誘導することによってオキシダント流における含水量ロスの原因になる。

図14はセルに対する出口と入口の間の冷媒流の温度勾配の値を増加させるセル性能上の効果を示している。図14の関係するセルにおいては:

電流密度=800 amps/ft<sup>2</sup>、

空気流中の酸素の利用度=67%、

燃料の利用度=77%、

燃料=100% (実質的に純粋)水素、

導入時点圧力=3.0 バー A (空気と燃料)、

冷媒流導入時点温度=80°C, 及び

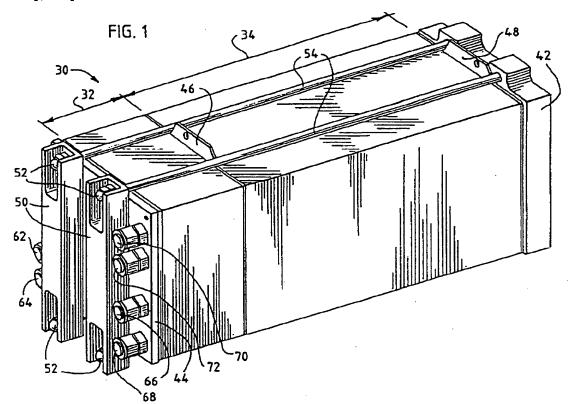
導入時点相対湿度=100% (空気と燃料)

図14に示すように、燃料セルからの排出時点の冷媒流温度と燃料セルへの導入時点の冷媒流温度(80°)との間の差異(温度勾配)が増加するに従っセル電圧は増大する。従って、図14は燃料セルとしてその中で冷媒流が隣のオキシダント流と実質的に同時に流されている斯、る燃料セルにおいては、冷媒温度勾配を増大させるとセル性能が向上することを示している。

本発明の具体的なエレメント、具現例並びに用途を提示して記述したが、当業者が特に前述の技法に照らして本発明の変形を為し得るので、勿論本発明が記述のものに限定されるものではないことは

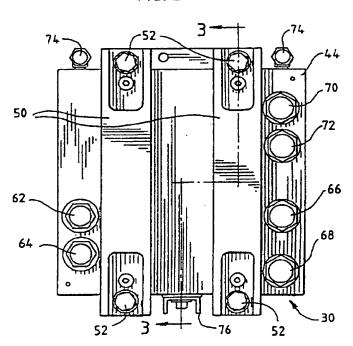
理解されるであろう。それ故に、本発明の精神と範囲に入るこれらの事項を組み 込むような変形は添付の請求項に包含されるように意図されている。

【図1】



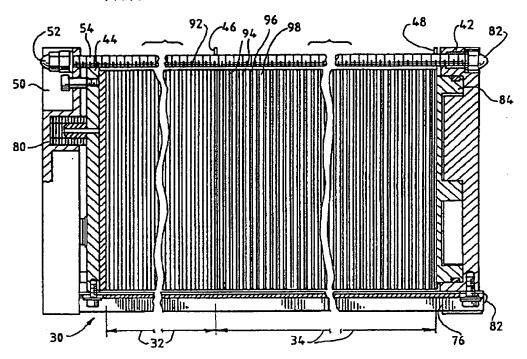
【図2】

FIG. 2

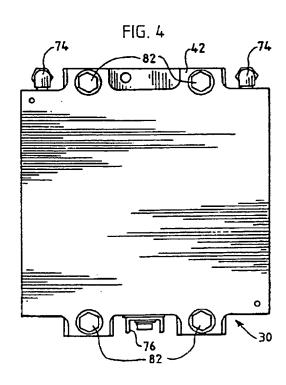


【図3】

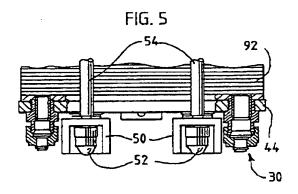
FIG. 3



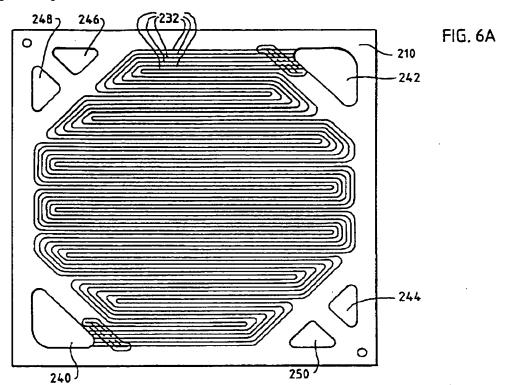
【図4】



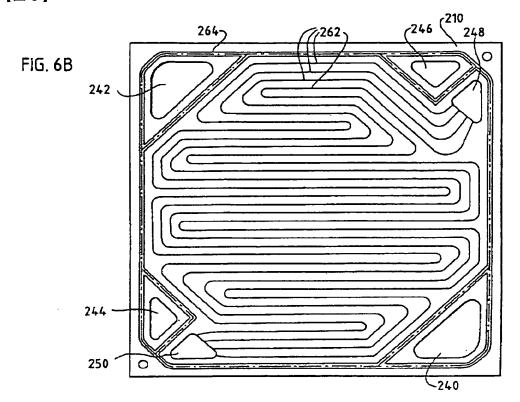
【図5】



【図6A】



【図6】



【図7】

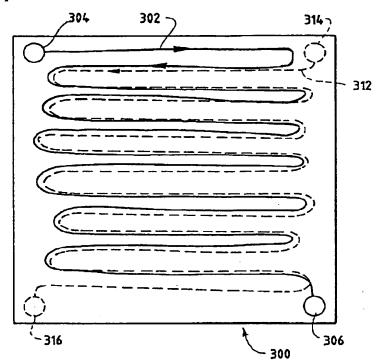
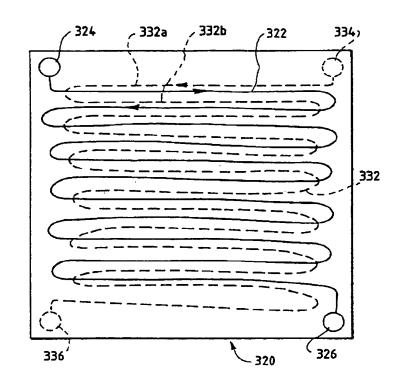


FIG. 7

【図8】

FIG. 8



【図9】

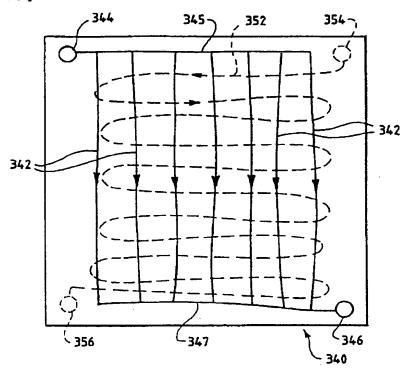
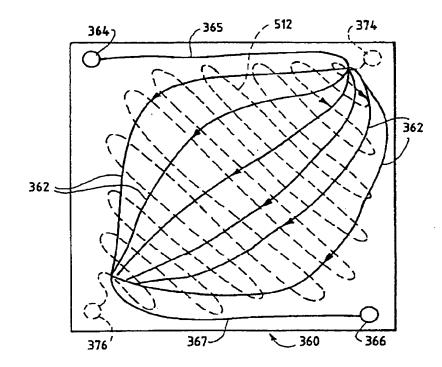


FIG. 9

【図10】

FIG. 10



【図11】

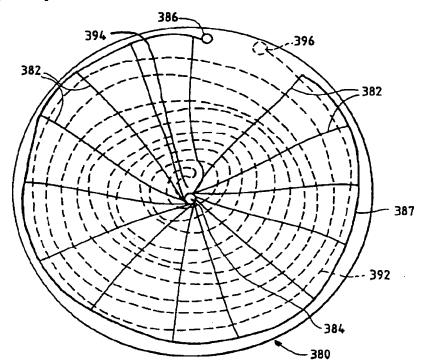
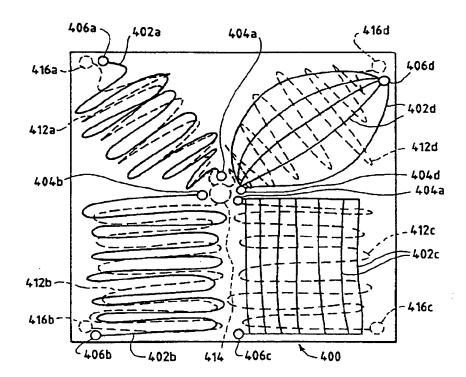


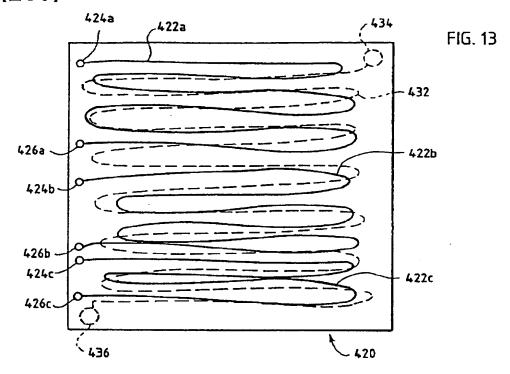
FIG. 11

【図12】

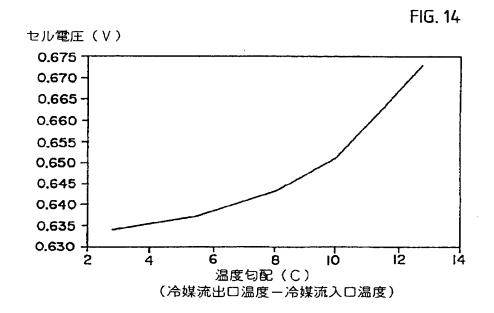
FIG. 12



【図13】



【図14】



【手続補正書】特許法第184条の8 【提出日】1995年6月23日 【補正内容】

#### 請求の範囲

- 1. 少なくとも1つの燃料セルアッセンブリを含んで成る電気化学燃料セルスタックの当該少なくとも1つの燃料セルアッセンブリとして、これが:
  - A. 少なくとも1つの燃料セルであって:
- 1. アノード層として、これが少なくとも1つの燃料流入口と当該入口で導入された燃料流を当該アノード層内に流通させるための手段とを含み、当該燃料流が水素を含んで成る斯、るアノード層;
- 2. カソード層として、これが少なくとも1つのオキシダント流入口、少なくとも1つのオキシダント流出口、及び当該少なくとも1つのオキシダント流入口から当該少なくとも1つのオキシダント流出口までオキシダント流を流通させるための手段を含んで成り、当該オキシダント流が酸素及び該水素と当該酸素との電気化学反応によって生成された水を含んで成る斯、るカソード層;及び
- 3. 該アノード層と該カソード層の間に介在する電解質、を含んで成る斯、 る少なくとも1つの燃料セル;及び
- B. 該カソード層に対しその実質的に全体の層面域に亘って重ねられた冷却用層であって、これが少なくとも1つの冷媒流入口、少なくとも1つの冷媒流出口、及び当該少なくとも1つの冷媒流入口から当該少なくとも1つの冷媒流出口まで冷媒流を流通させるための手段を含んで成る斯、る冷却用層、を含んで成り、

当該冷媒流通手段は該カソード層の領域として該オキシダント流が最低含水量を有する斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該カソード層の領域として該オキシダント流が最

高含水量を有する斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように該冷媒流の流通を仕向けるようになっている、斯、る少なくとも1つの燃料セルアッセンブリ、

を含んで成る電気化学燃料セルスタック。

- 2. 該電解質がイオン交換膜である、請求項1に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 3. 該少なくとも1つの冷媒流入口が複数の冷媒流入口を含ん成り、そして該 冷媒流通手段が該複数の冷媒流入口の1つから該冷媒流を該少なくとも1つの冷 媒流出口まで流通させる複数の手段を含んで成る、請求項1に記載の電気化学燃 料セルスタック。
- 4. 該少なくとも1つの冷媒流出口は冷媒流が該複数の冷媒流入口の1つから 複数の冷媒流出口の1つまで流通するようにした斯、る複数の冷媒流出口を含ん で成る、請求項3に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 5. 該少なくとも1つのオキシダント流入口は複数のオキシダント流入口を含んで成り、該オキシダント流通手段は該オキシダント流を該複数のオキシダント流入口の1つから該少なくとも1つのオキシダント流出口まで流通させる複数の手段を含んで成り、該少なくとも1つの冷媒流入口は複数の冷媒流入口を含んで成り、そして該冷媒流通手段は該冷媒流を該複数の冷媒流入口の1つから該少なくとも1つの冷媒流出口まで流通させる複数の手段を含んで成る、請求項1に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 6. 該少なくとも1つのオキシダント流出口と該少なくとも1つの冷媒流出口が該カソード層と該冷却用層に夫々中央配置されている、請求項5に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 7. 該少なくとも1つの冷媒流出口が複数の冷媒流出口を含んで成り、該複数 冷媒流通手段が該複数の冷媒流入口の1つから該複数

の冷媒流出口の1つまで該冷媒流の流通を仕向ける、請求項5に記載の電気化学 燃料セルスタック。

8. 該オキシダント流通手段は該少なくとも1つのオキシダント流入口から該オキシダント流出口まで該オキシダント流の流通を仕向けるために該カソード層に形成された少なくとも1つのチャンネルを含んで成る、請求項1に記載の電気化学燃料セルスタック。

- 9. 該冷媒流通手段は該冷媒流入口から該冷媒流出口まで該冷媒流の流通を仕向けるために該冷却用層に形成された少なくとも1つのチャンネルを含んで成る、請求項8に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 10. 該少なくとも1つの冷媒流チャンネルは該冷媒流入口から延在する導入 ヘッダチャンネルの終端部と該冷媒流出口から延在する排出ヘッダチャンネルの 終端部との間に延在する複数の冷媒流チャンネルを含んで成る、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 11. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷 媒流チャンネルが複数の曲がりくねったパスの形態で夫々該カソード層と該冷却 用層を横切っている、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 12. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷 媒流チャンネルは両者が実質的に合致するように延在し、それによって該オキシ ダント流と該冷媒流が夫々の長さの実質的部分に沿って同時に流れるようにした 、請求項11に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 13. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷媒流チャンネルは、該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが該オキシダント流チャンネルの逐次配位パスの間に該冷媒流

チャンネルの長さの実質的部分に沿って配置されるように延在している、請求項 11に記載の電気化学燃料セルスタック。

- 14. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルが複数の曲がりくねった パスの形態で該カソード層を横切っており、そして該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが複数の冷媒流チャンネルを含んで成る、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 15. 該複数の冷媒流チャンネルが実質的に並列に延在している、請求項14に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 16. 該複数の冷媒流チャンネルが該冷媒流入口から延在する導入ヘッダチャンネルと該冷媒流出口から延在する排出ヘッダチャンネルとの間で並列に延在している、請求項15に記載の電気化学燃料セルスタック。

- 17. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷 媒流チャンネルが複数の曲がりくねったパスの形態で夫々該カソード層と該冷却 用層を横切っている、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 18. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷 媒流チャンネルは両者が実質的に合致するように延在し、それによって該オキシ ダント流と該冷媒流が夫々の長さの実質的部分に沿って同時に流れるようにした 、請求項17に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 19. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと該少なくとも1つの冷 媒流チャンネルは、該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが該オキシダント流チャンネルの逐次配位パスの間に該冷媒流チャンネルの長さの実質的部分に沿って 配置されるように延在している、請求項18に記載の電気化学燃料セルスタック。
  - 20. 該少なくとも1つのオキシダント流入口と該少なくとも1

つの冷媒流入口が該カソード層と該冷却用層に夫々中央配置されており、該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルが複数の螺旋状パスの形態で該カソード層に沿って展開し、そして該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが該少なくとも1つの中央配置冷媒流入口から放射状に延在する複数のチャンネルの形態で該冷却用層に沿って展開している、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。

- 21. 該少なくとも1つの冷媒流チャンネルが複数の冷媒流チャンネルを含んで成る、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 22. 該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルと冷媒流チャンネルが夫々の入口と山口の間で曲がりくねったパスの形態で延在する、請求項9に記載の電気化学燃料セルスタック。

#### 23. 該カソード層は:

a. 電導性と実質的に流体の不浸透性を有するカソード流体フローフィールド板であって、該電解質に対面する該板の表面に形成された該オキシダント出口と該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルとを有する斯、るカソード流体フローフィールド板;及び

b. 該カソード流体フローフィールド板と該電解質との間に介在する電導性 多孔材のシートであって、これが該電解質に対面する面に沈着した特定量の電解 触媒を有している斯、る電導性多孔材シート、

を含んで成る、請求項8に記載の電気化学燃料セルスタック。

#### 24. 該冷却用層は:

c. 電導性と実質的に流体の不浸透性を有する冷媒流体フローフィールド板であって、これに形成された該冷媒流入口、該冷媒流出口、及び該少なくとも1つの冷媒流チャンネルを有している斯、る冷媒流体フローフィールド板を含んで成る、請求項23に記載の

電気化学燃料セルスタック。

25. 該冷却層は更に該冷媒流体フローフィールド板と該カソード流体フローフィールド板との間にシールを形成する手段を含んで成り、それによってスタックが組み立てられた状態において該冷媒流がスタックの周囲環境に逃散するのを禁止している、請求項24に記載の電気化学燃料セルスタック。

### 26. 該カソード層は:

- a. 電導性と実質的に流体の不浸透性を有するカソード分離板;及び
- b. 該カソード分離板と該電解質との間に介在する電導性多孔材のシートであって、これが該電解質に対面するシート面に沈着した特定量の電解触媒を有し且つ該カソード分離板に対面するシート面に形成された該オキシダント流入口、該オキシダント流出口及び該少なくとも1つのオキシダント流チャンネルを有している斯、る電導性多孔材のシート、

を含んで成る、請求項8に記載の電気化学燃料セルスタック。

- 27. 該カソード層が多孔材のシートを含んで成り、該オキシダント流通手段が該多孔材シートの隙間を含んで成る、請求項1に記載の電気化学燃料セルスタック。
- 28. 該多孔材シートが電導性のものである、請求項27に記載の電気化学燃料セルスタック。
  - 29. 該多孔材シートがカーボンファイバ紙である、請求項28に記載の電気

化学燃料セルスタック。

- 30. 少なくとも1つの燃料セルアッセンブリを含んで成る電気化学燃料セルスタックの当該少なくとも1つの燃料セルアッセンブリとして、これが:
  - A. 少なくとも1つの燃料セルであって:
- 1. アノード層として、これが少なくとも1つの燃料流入口と当該入口で導入された燃料流を当該アノード層内に流通させるための手段とを含む斯、るアノード層:
- 2. カソード層として、これが少なくとも1つのオキシダント流入口、少なくとも1つのオキシダント流出口、及び当該少なくとも1つのオキシダント流入口から当該少なくとも1つのオキシダント流出口までオキシダント流を流通させるための手段を含んで成り、当該オキシダント流が酸素を含んで成る斯、るカソード層;及び
- 3. 該アノード層と該カソード層の間に介在する電解質、 を含んで成る斯、る少なくとも1つの燃料セル;及び
- B. 該カソード層に対してその実質的に全体の層面域に亘って重ねられた冷却用層であって、これが少なくとも1つの冷媒流入口、少なくとも1つの冷媒流出口、及び当該少なくとも1つの冷媒流入口から当該少なくとも1つの冷媒流出口まで冷媒流を流通させるための手段を含んで成る斯、る冷却用層、を含んで成り、

当該冷媒流通手段は該カソード層の領域として該オキシダント流が酸素の最高 濃度を有する斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該カ ソード層の領域として該オキシダント流が酸素の最低濃度を有する斯、る領域と 該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように該冷媒流の流通を仕向けるよ うになっている、斯、る少なくとも1つの燃料セルアッセンブリ、

を含んで成る電気化学燃料セルスタック。

- 31. 該電解質がイオン交換膜である、請求項30に記載の電気化学燃料セルスタック。
  - 32. 電気化学燃料セルアッセンブリとして、これが電極層の他に更に冷媒流

入口と冷媒流出口を含んで成る冷却用層であって当該

電極層に対してその実質的に全体の層面域に亘って重ねられている斯、る冷却用層を含んで成る斯、る電気化学燃料セルアッセンブリの該電極層における反応物流の含水量を制御する方法であって、これが:

該電極層の領域として該反応物流が最低含水量を有している斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該電極層の領域として該反応物流が最高含水量を有している斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように冷媒流を該冷媒流入口から該冷媒流出口まで流通させることを含んで成る、斯、る電気化学燃料セルアッセンブリの電極層における反応物流の含水量を制御する方法。

- 33. 更に、温度勾配が該冷媒流入口と該冷媒流出口との間で該冷媒流に誘起されるように該隣接状態の冷媒流の質量流速を制御することを含んで成る、請求項32に記載の方法。
- 34. 電気化学燃料セルアッセンブリとして、これがカソード層の他に更に冷 媒流入口と冷媒流出口を含んで成る冷却用層であって当該カソード層に対してそ の実質的に全体の層面域に亘って重ねられている斯、る冷却用層を含んで成る斯 、る電気化学燃料セルアッセンブリの該カソード層におけるオキシダント流の含 水量を制御する方法であって、これが:

該カソード層の領域として該オキシダント流が酸素の最高濃度を有している斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該カソード層の領域として該オキシダント流が酸素の最低濃度を有している斯、る領域と該冷却用層の最吸領域とが実質的に合致するように冷媒流を該冷媒流入口から該冷媒流山口まで流通させることを含んで成る、斯、る電気化学燃料セルアッセンブリのカソード層におけるオキシダント流の含水量を制御する方法。

35. 更に、温度勾配が該冷媒流入口と該冷媒流出口との間で該冷媒流に誘起されるように該隣接状態冷媒流の質量流速を制御することを含んで成る、請求項34に記載の方法。

## 【手続補正書】

【提出日】1996年12月24日

### 【補正内容】

#### 請求の範囲

1. 電気化学燃料セルアッセンブリとして電極層の他にその実質的に全体の層面域に亘って重ねられた冷却用層であって冷媒流入口と冷媒流出口を含んで成る斯、る冷却用層を含んで成る斯、る電気化学燃料セルアッセンブリの当該電極層における反応物流の含水量を制御する方法であって、これが:

該電極層の領域として該反応物流が最低含水量を有している斯、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し、且つ該電極層の領域として該反応物流が最高含水量を有している斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように冷媒流を該冷媒流入口から該冷媒流出口まで流通させることを含んで成る、斯、る電気化学燃料セルアッセンブリの電極層における反応物流の含水量を制御する方法。

- 2. 更に、温度勾配が該冷媒流入口と該冷媒流出口との間で該冷媒流に誘起されるように該冷媒流の質量流速を制御することを含んで成る、請求項1に記載の方法。
- 3. 電気化学燃料セルアッセンブリとしてカソード層の他にその実質的に全体の層面域に亘って重ねられた冷却用層であって冷媒流入口と冷媒流出口を含んで成る斯、る冷却用層を含んで成る斯、る電気化学燃料セルアッセンブリの当該カソード層における酸素を含んで成るオキシダント流の含水量を制御する方法であって、これが:

該カソード層の領域として該オキシダント流が酸素の最高濃度を有している斯・ 、る領域と該冷却用層の最冷領域とが実質的に合致し

、且つ該カソード層の領域として該オキシダント流が酸素の最低濃度を有している斯、る領域と該冷却用層の最暖領域とが実質的に合致するように冷媒流を該冷 媒流入口から該冷媒流出口まで流通させることを含んで成る、斯、る電気化学燃 料セルアッセンブリのカソード層におけるオキシダント流の含水量を制御する方 法.

4. 更に、温度勾配が該冷媒流入口と該冷媒流出口との間で該冷媒流に誘起されるように該冷媒流の質量流速を制御することを含んで成る、請求項3に記載の方法。

### 【国際調査報告】

\* . \$ A

# International application No. INTERNATIONAL SEARCH REPORT PCT/CA 95/00368 A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER IPC6: H01M 8/04, H01M 8/10 According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages Relevant to claim No. Category\* WD, A1, 9306627 (BALLARD POWER SYSTEMS INC.), 1,30,32,35 1 April 1993 (01.04.93), page 15, line 2 - line 26; page 16, line 11 - page 18, line 10 1,30,32,35 US, A, 4678724 (JAMES F. MCELROY), 7 July 1987 A (07.07.87), column 5, line 1 - line 37 US, A, 4973530 (NICHOLAS E. VANDERBORGH ET AL), 27 November 1990 (27.11.90), column 7, line 41 - line 68; column 9, line 1 - line 47 1,30,32,35 A X See patent family annex. Further documents are listed in the continuation of Box C. later document published after the international filing date or primity date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance document of particular relevance: the claimed investion cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "E" erfer document but published on or after the intermedonal filing date document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to enablish the publicanon date of another citation or other special reason (as specifical) document of particular relevance: the claimed invention onanot be considered to involve an inventive step when the document is contained with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "O" document referring to an aral disclosure, use, exhibition or other document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "&" document member of the same patent family Date of mailing of the international search report Date of the actual completion of the international search 0 7, 12, 95 20 November 1995 Name and mailing address of the ISA/ Authorized officer Direction of the SA/ European Patent Office, P.B. 5818 Patentiaan 2 NL-2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Tx. 31 651 epo nl, Fax: (+31-70) 340-3016 ULLA GRANLUND

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 1992)

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

Patent document Publication			02/10/95 Patent family	<del>,</del>	
cited in search report		dite	member(s)		Publication date
WO-AI-	9306627	01/04/93		8559 <i>2</i> 30966	27/04/93 27/07/93
US-A-	4678724	07/07/87	JP-C- 174 JP-B- 402 JP-A- 5903	21984 41329 25673 31568 49091	29/12/83 15/03/93 01/05/92 20/02/84 10/03/87
JS-A-	4973530	27/11/90	NONE		
	•				
	•				

Form PCT/ISA/210 (patent family annex) (July 1992)

### フロントページの続き

(72)発明者 フレッチャー、ニコラス ジェイ、 カナダ国、ブリティシュ コロンピア ブ イ6アール 1エー5、バンクーバー、ポ イント グレイ ロード 3464

(72)発明者 コウ,クラレンス ワイ. カナダ国,ブリティッシュ コロンピア ブイ5エス 2シー5,バンクーバー,ロ ーズモント ドライブ 2778

(72)発明者 ポー, エリック ジー. カナダ国, ブリティッシュ コロンビア ブイ6エル 2ティー3, バンクーバー, トルッチ ストリート 3283

(72)発明者 ウォズニッカ,ボグスラフ エム. カナダ国,ブリティッシュ コロンビア ブイ3ケー 6エイチ9,コキットラム, スコールハウス ストリート 306

(72)発明者 ボス, ヘンリー エイチ. カナダ国, ブリティッシュ コロンビア ブイ7エイチ 1エイチ1, ウエスト バ ンクーバー, ダッチェス アベニュ 1163

(72)発明者 ホルンブルク, ゲラルト ドイツ連邦共和国, デー-83275 エルキ ンゲン, ゲーンヒャーベク 155 O TO

# **DETAILED DESCRIPTION**

[Detailed Description of the Invention]

electrochemistry fuel cel stack which has the refrigerant which flows to coincidence, and an oxidant this application -- United States patent 08th of a name "the approach of removing water from an electrochemistry fuel cel by controlling the temperature and the pressure of a reactant style, and equipment" / No. 138,714 -- it is continuation application a part. '714 application -- reverse -- a part of United States patent 07th / No. 641,601 -- continuation application -- it is -- now -- a name "the approach of removing water from an electrochemistry fuel cel, and equipment"

It is \*\*\*\*\*\*\*\*5,260,143\*\*. Although '143 patents' 714 application is incorporated so that the whole may be quoted here, both have described how to perform absorption to this reactant style of the produced water concerned generated in the cathode of a fuel cel, by controlling the temperature of the reactant style which should absorb produced water.

Field of invention This invention relates to an electrochemistry fuel cel. Furthermore, if it says in detail, the maximum cold field of this invention of each layer for cooling which adjoins the field of the cathode (cathode) layer in which the oxidant gas style has the minimum moisture content in it, and it as a stack of an electrochemistry fuel cel corresponds substantially. And the maximum \*\*\*\*\*\* of each layer for cooling which adjoins the field of the cathode layer in which an oxidant (oxidant) style has the highest moisture content, and it is related with the stack of the \*\*\*\*\*\* electrochemistry fuel cel which is substantially in agreement.

Background of invention An electrochemistry fuel cel changes a fuel and an oxidant into the electrical and electric equipment and a resultant. The solid electrochemistry fuel cel has adopted the membrane electrode assembly ("MEA") which consists of the conductive web material of porosity and the electrolyte solid polymer arranged between the electrodes of two sheets typically made from carbon fiber paper, i.e., an ion exchange membrane, generally. This MEA considers as the layer of the catalyst which induces desired electrochemical reaction in each film / electrode interface, and contains the layer of the gestalt of pulverizing platinum typically. The electrode is electrically connected so that the path which conducts an inter-electrode electron for an external load may be offered.

In an anode (anode plate), a fuel permeates porous electrode material, and it reacts in a catalyst bed, a cation (cation) is generated, and this cation permeates an external load through the film. In a cathode, oxygen content distributed gas generates an anion (anion) in a catalyst bed. The anion generated in the catalyst bed reacts with a cation, and produces a resultant.

In the electrochemistry fuel cel which used oxygen content air (namely, substantially pure oxygen) as hydrogen and an oxy-dent as a fuel, the catalytic reaction in a cathode (cathode) produces a hydrogen cation (proton) from a supply fuel. Ion exchange membrane makes easy osmosis of the hydrogen ion from an anode to a cathode. This film makes a hydrogen content fuel style isolate from an oxygen content oxidant style in addition to conducting a hydrogen ion. In a cathode, oxygen reacts with a catalyst bed and generates an anion. The anion generated with the cathode reacts with the hydrogen ion which has crossed the film, and generates the water of a liquid as a resultant.

The anode cathode reaction in hydrogen / oxygen fuel cel is shown by the following formula. : Anode (anode plate) reaction: H2-> 2H++ 2e- Cathode (cathode) reaction: 1/2 O2+2H++ 2e-> H2O MEA in a typical fuel cel between two electrical conduction plates It is arranged and has

at least one passage where the plate was minced by it in each. This fluid flow field plate is typically made from graphite. Passage is making each electrode, i.e., the anode by the side of a fuel and the cathode by the side of an oxidant, point to a fuel and an oxidant. The fluid flow field plate is arranged in each by the side of an anode and a cathode in the single cel construct. Both plates (plate) work as a current collector, an electrode support means is offered, a access channel for a fuel and an oxidant to approach an anode side and a cathode side, respectively is offered, and the channel of \*\* which removes the water generated during actuation of a cel is offered. Sometimes, two or more fuel cels can be generally connected to juxtaposition in series, and the full power of an assembly can be made to increase. In 1 side of a predetermined plate, in a serial construct, the side else as an anode plate for one cels acts as a cathode plate for contiguity cels. This kind of series-connection type multiplex fuel cel construct is called a fuel cel stack, and this is usually held by the coupling rod (tie rod) and the end plate. This stack includes the manifold and the introductory port for making the fluid flow field channel of an anode and a cathode point to a fuel (substantially pure hydrogen, a methanol-reforming object, or a natural gas reforming object) and an oxidant (substantially pure oxygen or oxygen content air) typically. Moreover, this stack absorbs the heat generated in the exothermic reaction of the hydrogen and oxygen in a fuel cel with this fluid including the manifold and the introductory port for making the internal channel in a stack usually point to the fluid for cooling.

Furthermore, a stack includes the discharge manifold for making the gas of an unreacted fuel and an oxidant discharge generally, after each has supported company water, a discharge port, and the discharge manifold and discharge port for taking out cooling water from a stack. Generally, it is convenient for the same edge of a stack to arrange the port of installation and discharge. The conductivity of the hydrogen ion which led ion exchange membrane requires existence of water among membranous both sides generally. So, before the gas of a fuel and an oxidant introduces ring main into a fuel cel, it is humidified, and the saturation of the film in MEA is maintained by it. Usually, \*\*\*\* humidification of the gas of a fuel and an oxidant is carried out in gas at 1 side of the steam exchange film pouring deionization-ized water at the opposite side of a sink and the film.

Deionization-ized water is desirable in order to prevent the film contamination by the ion which is not desirable. According to such a film machine humidification configuration, water crosses the film and is made to transfer it to the gas of a fuel and an oxidant. For this kind of application, although NAFION is suitable and convenient humidification film material, the water-exchange film of other marketing is suitable similarly. expose gas to the water of an evaporation chamber directly, and swerve and look it like [it] -- \*\* gas can also adopt the \*\*\*\*\* non-film machine humidifying method which enables it to absorb a steam. Generally, it is desirable to be the operating temperature and the pressure of a fuel cel, or to humidify the gas of a fuel and an oxidant near it. By change of temperature, the capacity of gas, such as air which absorbs water, is remarkable, and is changed especially in a low actuation pressure. Humidification of the air (oxidant) in low temperature more remarkable than the operating temperature of a fuel cel can grow into such low humidity level that it is enough to dehydrate the film, when a fluid is introduced into a cel.

Generally there is relation opposite between the oxygen density and moisture content to the oxidant style which flows through the cathode of a fuel cel. From this relation, the maximum density of oxygen is seen at the inlet port of the oxidant style which goes to a cathode layer. Supposing the source of supply of additional new oxygen is not introduced in the style of an oxidant between an inlet port and an outlet, the oxygen density of an oxidant style will be quickly

reduced as oxygen is consumed according to electrochemical reaction in a cathode. Under these environments, the least concentration of oxygen is seen at the outlet of the oxidant style which comes out from a cathode layer. Conversely, if it says, the minimum moisture content will be seen by the ordinary state at the inlet port of the oxidant style which faces to a cathode. Since water is produced according to electrochemical reaction in a cathode, moisture content increases as an oxidant style progresses towards an outlet, and an oxidant style has the highest moisture content at this outlet. preferably, the temperature of an oxidant style increases between the oxidant input of a cathode layer, and an outlet -- it should have (that is, the forward temperature gradient should be born) -- that is because the capacity of the gas stream which absorbs water increases with increase of temperature.

In the conventional fuel cel stack, giving isothermal conditions in the direction which crosses all the activity areas of a cel has heat control approach. For example, U.S. Pat. No. 5,230,966 It is alike, it sets, has the gestalt of the rib-KEIJI flow (rib-cage flow) channel for bringing about much more cooling as a fluid flow field plate for cooling, and the fluid (refrigerant) flow field plate for \*\*\*\*\*\* cooling which gives isothermal conditions in the direction which crosses the central activity area of a cel by it is indicated.

the attempt which produces isothermal conditions in the direction which crosses all the activity areas of a cel results in making the zone (field) group which has a different operating condition characterized as follows exist in the case of the many: A start edge zone (the downstream region of oxidant input \*\*\*\*) - the flowing oxidant style -- generally -- the operating temperature of a fuel cel -- water -- not being saturated -- a cathode -- setting -- an oxidant style -- saturation \*\*\*\* -- the product water generated without things is absorbable. However, under these conditions, water also carries out evaporation from an electrolyte membrane. This dehydration of an electrolyte raises electrolyte resistance, and reduces the engine performance, and shortens an electrolyte life.

Middle zone (area between oxidant input and an outlet) - The moisture content of an oxidant style rises as a result to the point that the relative humidity of an oxidant style becomes enough to remove product water, without being accompanied by dehydration from the film. If it is in this desirable situation, some water is the gestalten of company waterdrop, with it may be removed. Termination zone (upstream region of oxidant tap hole \*\*\*\*) - The product water produced by the fuel cel is over the \*\*\*\*\* capacity of the oxidant style in the fixed operating temperature of a fuel cel. So, an oxidant style cannot be made to absorb additional product water. Consequently, since liquid water will be accumulate, by form a blockade means to forbid the flow (namely, flood) of the oxidant which led some channels of prevent approach (access) to the activity electrolysis catalyst site in the film / electrode interface and/, or the multiplexer channel flow field, it localize and the fuel cel engine performance limitation-ize be bring about. In a current amelioration \*\*\*\* electrochemistry fuel cel stack, the temperature in each of a start edge zone, a middle zone, and a termination zone is intentionally adjusted independently of other temperature, in order to attain the satisfying localization engine performance in all zones. The following conditions are searched for from this viewpoint. : Start edge zone - The localization engine performance is improved and a membrane life is made to extend by avoiding the desiccation from the film as a result to which the temperature of this zone is reduced by [ with sufficiently possible film dehydration ] making it high relative humidity relatively.; Middle zone - The temperature change of this zone is not searched for.; Termination zone - It is made to be carried out of a cel through an oxidant tap hole, without [ without much more a lot of water is absorbed in the style of an oxidant, and makes and overflows

by raising the temperature of this zone, and ] making difficult access (approach) to/, or the film / electrode interface.

In a current amelioration \*\*\*\* electrochemistry fuel cel stack, when cooling which leaned controls the cooler style relevant to each fuel cel, it is attained. Cooling which leaned is attained accommodation of the passage of a refrigerant style, and by adjusting the mass (mass) rate of flow of a refrigerant style. By adopting concurrent approach, specifically, it is adopted so that the refrigerant style (fluid for cooling) which flows into a refrigerant flow field channel whenever [ maximum coldness-and-warmth ] may flow near the start edge zone. When a refrigerant style arrives at a middle zone, it has warmed by absorbing the generating heat by the electrochemical reaction of hydrogen and oxygen, and this refrigerant style continues and carries out the temperature up of the heat absorption, while flowing toward a refrigerant tap hole succeedingly. It is carried out without much more a lot of water's being in a steamy condition, and producing a flood problem and/, or a mass migration problem from a cel, since the heated refrigerant style flows near the termination zone which is the field which is the maximum temperature. The magnitude of the temperature gradient between refrigerant input and its outlet may be set up so that the optimal synthesis engine performance of all the zones that are adjusted by changing the rate of flow of a refrigerant style, and are operating all at once may be produced. As described above, it is forced to the refrigerant style in a current amelioration fuel cel stack so that the maximum cold field of each layer for cooling agrees with the \*\*\*\*\* field where the oxidant style has the minimum moisture content substantially in it as a field of the next cathode layer. It is forced to a refrigerant style by it and coincidence so that the maximum \*\*\*\*\*\* of the layer for cooling agrees with the \*\*\*\*\* field where the oxidant style has the highest moisture content substantially in it as a field of the next cathode layer.

The field of a cathode layer where the oxidant style has the minimum moisture content is equivalent to the field where the oxidant style has the maximum density of oxygen, and the field near the inlet port of the oxidant style which goes into a cathode layer typically generally. Contrary to it, the field of a cathode layer where the oxidant style has the highest moisture content is equivalent to the field where the oxidant style has the least concentration of oxygen, and the field near the outlet of the oxidant style which comes out of a cathode layer typically generally.

Therefore, the purpose of this invention is to offer the electrochemistry fuel cel which is controlled as an electrochemistry fuel cel so that the temperature and the mass rate of flow of a refrigerant style in it optimize management of the water of reactant passage which met the substantive part at least and by which \*\*\*\*\*\* amelioration was carried out. another purpose of this invention -- as an electrochemistry fuel cel -- the refrigerant style in it -- an oxidant style -- receiving -- the temperature profile of a refrigerant style -- the satisfying water management of oxidant passage which met the substantive part at least -- it is in offering the electrochemistry fuel cel to which it is forced to suit a temperature profile required to attain conditions and by which \*\*\*\*\*\* amelioration was carried out.

Summary of invention The above-mentioned purpose and the other purposes are attained by the following electrochemistry fuel cel stack which changes including at least one fuel cel assembly. namely, this assembly: A. -- at least one fuel cel -- it is: \*\*\*\*\* anode layer; of which the fuel style concerned consists including hydrogen including the means for circulating the fuel style into which this was introduced at fuel input and the inlet port concerned in the anode layer concerned as a 1. anode layer

This as a Cathode Layer 2. Oxidant Input, Oxidant Tap Hole, And it consists of the oxidant input

concerned including the means for circulating an oxidant style to the oxidant tap hole concerned. The oxidant style concerned changes including the water generated by the electrochemical reaction of oxygen and this hydrogen, and the oxygen concerned. \*\*\*\*\* cathode layer; it reaches. The electrolyte which intervenes between 3. this anode layer and this cathode layer, The \*\*\*\*\*\* fuel cel which changes by \*\*\*\*\*\*; it reaches. Layer for \*\*\*\*\*\* cooling which is a layer for cooling arranged near the B. this cathode layer, and changes including a means for this to circulate a refrigerant from refrigerant input, a refrigerant tap hole, and the refrigerant input concerned to the refrigerant tap hole concerned;

It changes by \*\*\*\*\*\*.

This refrigerant instrument of circulation forces circulation of this refrigerant style so that the \*\*\*\*\* field where the \*\*\*\*\* field and the maximum cold field of this layer for cooling where this oxidant style has the minimum moisture content as a field of this cathode layer agree substantially, and this oxidant style has the highest moisture content as a field of this cathode layer, and the maximum \*\*\*\*\* of this layer for cooling agree substantially.

An electrolyte is ion exchange membrane preferably.

In the 1st suitable fuel cel stack, refrigerant input changes including two or more refrigerant input, and this refrigerant instrument of circulation changes including two or more means to circulate this refrigerant style to one refrigerant tap hole even if one to this \*\* of two or more of these refrigerant input cannot be found. Even if there is none of these \*\*, one refrigerant tap hole changes including the refrigerant tap hole of \*\*\*\*\* plurality it was made to circulate to one of two or more of the desirable refrigerant tap holes from one of the refrigerant input of this plurality [ style / this / refrigerant ].

In the 2nd suitable fuel cel stack, even if this \*\* cannot be found, one oxidant input changes including two or more oxidant input. This oxidant instrument of circulation changes including two or more means to circulate this oxidant style to one oxidant tap hole even if one to this \*\* of two or more of these oxidant input cannot be found. Even if this \*\* cannot be found, one refrigerant input changes including two or more refrigerant input, and this refrigerant instrument of circulation changes including two or more means to circulate this refrigerant style to one refrigerant tap hole even if one to this \*\* of two or more of these refrigerant input cannot be found. Even if this \*\* cannot be found, even if one oxidant tap hole and this \*\* are not, central arrangement of the one refrigerant tap hole is carried out preferably at this cathode layer and this layer for cooling, respectively. Even if this \*\* cannot be found, one refrigerant tap hole changes including two or more desirable refrigerant tap holes, and this two or more refrigerant instrument of circulation forces circulation of this refrigerant style from one of these two or more of the desirable refrigerant input to one of these two or more of the refrigerant tap holes. In the 2nd suitable fuel cel stack, even if this \*\* cannot be found, one oxidant input changes including two or more oxidant input. This oxidant instrument of circulation changes including two or more means to circulate this oxidant style to one oxidant tap hole even if one to this \*\* of two or more of these oxidant input cannot be found. Even if this \*\* cannot be found, one refrigerant input changes including two or more refrigerant input, and this refrigerant instrument of circulation changes including two or more means to circulate this refrigerant style to one refrigerant tap hole even if one to this \*\* of two or more of these refrigerant input cannot be found. Even if this \*\* cannot be found, even if one oxidant tap hole and this \*\* are not, central arrangement of the one refrigerant tap hole is carried out preferably at this cathode layer and this layer for cooling, respectively. Even if this \*\* cannot be found, one refrigerant tap hole changes preferably including two or more refrigerant tap holes, and this two or more refrigerant

instrument of circulation forces circulation of this refrigerant style from one of these two or more of the refrigerant input to one of these two or more of the refrigerant tap holes.

This oxidant instrument of circulation changes including at least one channel formed in this cathode layer, in order to force circulation of this oxidant style from one oxidant input to this oxidant tap hole, even if there is none of these \*\*. Preferably, this refrigerant instrument of circulation changes including at least one channel formed in this layer for cooling, in order to force circulation of this refrigerant style from this refrigerant input to this refrigerant tap hole. Even if this \*\* cannot be found, one refrigerant style channel can change including two or more refrigerant style channels which extend between the trailer of the introductory header channel which extends from this refrigerant input, and the trailer of the discharge header channel which extends from this refrigerant tap hole. Moreover, even if this \*\* cannot be found, even if one oxidant style channel and this \*\* are not, one refrigerant style channel can be developed along with this cathode layer and this layer for cooling, respectively with the gestalt of the pass with which plurality wound. With the gestalt which wound, even if this \*\* cannot be found, even if one oxidant style channel and this \*\* are not, one refrigerant style channel extends so that both may agree substantially, and this oxidant style and this refrigerant style can flow to coincidence along with the substantive part of each die length by it. Moreover, even if there is none of these \*\*, even if one oxidant style channel and this \*\* are not and one refrigerant style channel does not have this \*\*, it can extend so that one refrigerant style channel may be arranged along with the substantive part of the die length of this refrigerant style channel between the serial coordination pass (passage) of this oxidant style channel.

In the 4th suitable fuel cel stack, even if this \*\* cannot be found, even if one oxidant style channel is developing along with this cathode layer with the gestalt (passage gestalt) of the pass with which plurality wound and this \*\* cannot be found, one refrigerant style channel changes including two or more refrigerant style channels. These two or more refrigerant style channels extend in juxtaposition substantially preferably. These two or more refrigerant style channels can extend in juxtaposition between the introductory header channel which extends from this refrigerant input, and the discharge header channel which extends from this refrigerant tap hole. In the 5th suitable fuel cel stack, even if this \*\* cannot be found, even if one oxidant style channel and this \*\* are not, one refrigerant style channel is developed along with this cathode layer and this layer for cooling, respectively with the gestalt of the pass with which plurality wound. Even if this \*\* cannot be found, even if one oxidant style channel and this \*\* are not, one refrigerant style channel extends so that both may agree substantially, and this oxidant style and this refrigerant style can flow to coincidence along with the substantive part of each die length by it. Moreover, even if there is none of these \*\*, even if one oxidant style channel and this \*\* are not and one refrigerant style channel does not have this \*\*, it can extend so that one refrigerant style channel may be arranged along with the substantive part of the die length of this refrigerant style channel between the serial coordination pass of this oxidant style channel.

In the 6th suitable fuel cel stack, even if this \*\* cannot be found, even if one oxidant input and this \*\* are not, central arrangement of the one refrigerant input is carried out at this cathode layer and this layer for cooling, respectively. Even if there is none of these \*\*, one oxidant style channel is developed along with this cathode layer with the gestalt of two or more spiral pass. And even if this \*\* cannot be found and one refrigerant style channel does not have this \*\*, along with this layer for cooling, it is developing with the gestalt of two or more channels which extend in a radial from one central arrangement refrigerant input.

In the 7th suitable fuel cel stack, even if this \*\* cannot be found, one refrigerant style channel

changes including two or more refrigerant style channels.

In the 8th suitable fuel cel stack, even if this \*\* cannot be found, even if one oxidant style channel and this \*\* are not, one refrigerant style channel has extended with the gestalt of the pass which wound between each inlet port and outlet.

1st suitable cathode layer: They are a. conductivity and the cathode fluid flow field plate which has the impermeability of a fluid substantially. The \*\*\*\*\* cathode fluid flow field plate which has one oxidant style channel even if this oxidant tap hole formed in the front face of this plate that meets this electrolyte, and this \*\* are not; it reaches. Between a b. this cathode fluid flow field plate and this electrolyte It is the sheet of the intervening conductive porosity material, and this grows into the field which meets this electrolyte including the \*\*\*\*\*\* conductivity porosity material sheet which has the electrolysis catalyst of the amount of specification which carried out deposition.

Suitable refrigerant layer: Even if there are not this refrigerant input that is c. conductivity and the refrigerant fluid flow field plate which has the impermeability of a fluid substantially, and was formed in this, this refrigerant tap hole, and this \*\*, it changes including the \*\*\*\*\* refrigerant fluid flow field plate which has one refrigerant style channel.

It is forbidden that this refrigerant style should escape a suitable refrigerant layer by the perimeter environment of a stack in the condition that changed including a means to form a seal, between this refrigerant fluid flow field plate and this cathode fluid flow field plate further, and the stack was assembled by it.

2nd suitable cathode layer: a. conductivity and cathode division-plate; which has the impermeability of a fluid substantially -- and -- It is the sheet of the conductive porosity material which intervenes between a b. this cathode division plate and this electrolyte. This oxidant input formed in the sheet surface which has the electrolysis catalyst of the amount of specification which carried out deposition to the sheet surface to which this meets this electrolyte, and meets this cathode division plate, Even if there are not this oxidant tap hole and this \*\*, it changes including the sheet of the \*\*\*\*\*\* conductivity porosity material which has one oxidant style channel.

In another suitable fuel cel stack, this cathode layer changes including the sheet of porous material, and this oxidant instrument of circulation changes including the clearance between these porous material sheets.

This porous material sheet is a desirable conductive thing, and this most desirable porous material sheet is carbon fiber paper.

The above-mentioned purpose and the other purposes are attained by the electrochemistry fuel cel stack which changes including at least one fuel cel assembly. the fuel cel assembly concerned: A. -- at least one fuel cel -- it is: \*\*\*\*\*\* anode layer; including the means for circulating the fuel style into which this was introduced at at least one fuel input and the inlet port concerned in the anode layer concerned as a 1. anode layer

This as a Cathode Layer 2. At Least One Oxidant Input, It consists of at least one oxidant tap hole and at least one oxidant input concerned including the means for circulating an oxidant style to at least one oxidant tap hole concerned. The \*\*\*\*\*\* cathode layer of which the oxidant style concerned consists including oxygen; it reaches. The electrolyte which intervenes between 3. this anode layer and this cathode layer, \*\*\*\*\*\* which changes by \*\*\*\*\*\* -- even if few -- one fuel cel; -- and -- It is the layer for cooling arranged near the B. this cathode layer. This At least one refrigerant input, at least one refrigerant tap hole, And it changes including the layer for \*\*\*\*\*\* cooling which consists of at least one refrigerant input concerned including the means for

circulating a refrigerant style to at least one refrigerant tap hole concerned. The \*\*\*\*\* field and the maximum cold field of this layer for cooling where, as for the refrigerant instrument of circulation concerned, this oxidant style has the maximum density of oxygen as a field of this cathode layer agree substantially. And it is the \*\*\*\*\* fuel cel assembly which forces circulation of this refrigerant style so that the \*\*\*\*\*\* field where this oxidant style has the least concentration of oxygen as a field of this cathode layer, and the maximum \*\*\*\*\*\* of this layer for cooling agree substantially.

In a suitable electrochemistry fuel cel stack, this electrode is ion exchange membrane. The above-mentioned purpose and the other purposes are attained by the electrochemistry fuel cel stack which changes including at least one fuel cel assembly.

the fuel cel assembly concerned: A. -- at least one fuel cel -- it is: 1st electrode layer [ of \*\*\*\*\*\*\* ]; including the means for circulating the 1st reactant style into which this was introduced at at least one 1st reactant input and the inlet port concerned in the 1st electrode layer concerned as the 1. 1st electrode layer

This as a 2nd Electrode Layer 2. At Least One 2nd Reactant Input, It consists of at least one 2nd reactant tap hole and at least one 2nd reactant input concerned including the means for circulating the 2nd reactant style to at least one 2nd reactant tap hole concerned. The 2nd reactant style concerned changes including the water generated by the electrochemical reaction of this 1st reactant and this 2nd reactant. \*\*\*\*\* cathode layer; it reaches. The electrolyte which intervenes between the 3. this 1st electrode layer and this 2nd electrode layer, \*\*\*\*\* which changes by \*\*\*\*\* -- even if few -- one fuel cel; -- and -- It is the layer for cooling arranged near the B. this 2nd electrode layer. This At least one refrigerant input, at least one refrigerant tap hole, And it changes including the layer for \*\*\*\*\* cooling which consists of at least one refrigerant input concerned including the means for circulating a refrigerant style to at least one refrigerant tap hole concerned. The \*\*\*\*\* field and the maximum cold field of this layer for cooling where, as for the refrigerant instrument of circulation concerned, this reactant style has the minimum moisture content as a field of this 2nd reactant layer agree substantially. And it is the \*\*\*\*\* fuel cel assembly which forces circulation of this refrigerant style so that the \*\*\*\*\* field where this 2nd reactant style has the highest moisture content as a field of this 2nd electrode layer, and the maximum \*\*\*\*\* of this layer for cooling agree substantially.

In a suitable fuel cel stack, an electrode is ion exchange membrane.

The hydrogen generated in the cathode as an electrochemistry fuel cel stack in it crosses an electrode, and it is transported, and is the fuel style with which this 1st electrode layer is a cathode layer in the \*\*\*\*\*\* electrochemistry fuel cel stack removed in anode outflow, and it is the oxidant style of which this 1st reactant style consists including oxygen, and this 2nd reactant style changes including hydrogen.

The above-mentioned purpose and the other purposes may be attained by the approach of controlling the moisture content of the reactant style in the electrode layer of the \*\*\*\*\*\* electrochemistry fuel cel assembly which changes further including the layer for cooling of which this consists as an electrochemistry fuel cel assembly including refrigerant input and a refrigerant tap hole further. The approach concerned: The \*\*\*\*\* field and the maximum cold field of this layer for cooling where this reactant style has the minimum moisture content as a field of this electrode layer agree substantially. And change including passing a refrigerant style, where receiving this electrode layer is adjoined so that the \*\*\*\*\* field where this reactant style has the highest moisture content as a field of this electrode layer, and the maximum \*\*\*\*\*\* of this layer for cooling may agree substantially. It is the approach of controlling the moisture content of the

reactant style in the electrode layer of a \*\*\*\*\* electrochemistry fuel cel assembly. The 1st suitable approach changes including controlling the mass rate of flow of the refrigerant style of this contiguity condition further, so that induction of the temperature gradient is carried out in the style of [ this ] a refrigerant between this refrigerant input and this refrigerant tap hole. \*\*\*\* achievement of the above-mentioned purpose and the other purposes is carried out at the 2nd approach of controlling the moisture content of the oxidant style in the cathode layer of the \*\*\*\*\* electrochemistry fuel cel assembly which changes further including the layer for cooling of which this consists as an electrochemistry fuel cel assembly including refrigerant input and a refrigerant tap hole further. The approach concerned: The \*\*\*\*\* field and the maximum cold field of this layer for cooling where this oxidant style has the maximum density of oxygen as a field of an electrode layer agree substantially. And change including passing a refrigerant style, where receiving this electrode layer is adjoined so that the \*\*\*\*\* field where this oxidant style has the least concentration of oxygen as a field of this electrode layer, and the maximum \*\*\*\*\*\* of this layer for cooling may agree substantially. It is the approach of controlling the moisture content of the oxidant style in the cathode layer of a \*\*\*\*\* electrochemistry fuel cel assembly. This 2nd approach changes further including controlling the mass rate of flow of the refrigerant style of this contiguity condition so that induction of the temperature gradient is carried out in the style of [ this ] a refrigerant between this refrigerant input and this refrigerant tap hole preferably. Easy explanation of a drawing <u>Drawing 1</u> is the perspective view of the suitable example of the electrochemistry fuel cel stack of the electrochemistry fuel cel stack equipped with concurrent refrigerant / oxidant fluid flow field channel.

<u>Drawing 2</u> is a front end side Fig. of an electrochemistry fuel cel stack shown in <u>drawing 1</u>. <u>Drawing 3</u> is the sectional view of the electrochemistry fuel cel stack in the direction of arrowhead A-A of <u>drawing 2</u>.

<u>Drawing 4</u> is a back end side Fig. of an electrochemistry fuel cel stack shown in <u>drawing 13</u>, and indicates the opposite end face to be what is shown in <u>drawing 2</u>.

<u>Drawing 5</u> is the partial cross section of an electrochemistry fuel cel stack shown in <u>drawing 24</u>, and a top-face Fig.

<u>Drawing 6</u> A is the end view of one side face of the oxidant / refrigerant fluid flow field from the activity section of a fuel cel stack shown in <u>drawing 1</u> -5, and shows six manifold holes for a fuel style, an oxidant style, and a refrigerant style to the gestalt of the channel which constitutes the oxidant fluid flow field, and the list.

<u>Drawing 6</u> B is the end view of the other side faces of the oxidant / refrigerant fluid flow field shown in <u>drawing 6</u> A, and shows the gestalt of the channel which constitutes the refrigerant fluid flow field.

The refrigerant fluid flow field plate which has the channel to which drawing 7 extends between the refrigerant tap holes which were opposed to this on refrigerant input and the diagonal line, and which wound, As an oxidant fluid flow field plate (a fictitious outline shows) which has the channel which extends between the oxidant tap holes which were opposed to this on oxidant input and the diagonal line, and which wound, and adjoins this refrigerant fluid flow field plate Both oxidant style channel concerned and this refrigerant style channel are the end view of both the plates of the refrigerant fluid flow field plate of a \*\*\*\*\*\* configuration, and an oxidant fluid flow field plate which has agreed substantially.

The refrigerant fluid flow field plate which has the channel to which <u>drawing 8</u> extends between the refrigerant tap holes which were opposed to this on refrigerant input and the diagonal line, and which wound, As an oxidant fluid flow field plate (a fictitious outline shows) which has the

channel which extends between the oxidant tap holes which were opposed to this on oxidant input and the diagonal line, and which wound, and adjoins this refrigerant fluid flow field plate. This refrigerant style channel is the end view of both the plates of the refrigerant fluid flow field plate of the \*\*\*\*\* configuration of this oxidant style channel serially arranged between coordination pass, and an oxidant fluid flow field plate.

The refrigerant fluid flow field plate which has two or more channels which extend in parallel substantially between the discharge header channels which extend from the refrigerant tap hole which was opposed to this inlet port on the introductory header channel in which drawing 9 extends from refrigerant input, and the diagonal line, It is the end view of both the plates of the oxidant fluid flow field plate (a fictitious outline shows) which has the channel which extends between the oxidant tap holes which were opposed to each other on oxidant input, this, and the diagonal line, and which wound, and adjoins the refrigerant fluid flow field plate. The refrigerant fluid flow field plate which has two or more channels converged by the trailer of the discharge header channel which extends from the refrigerant tap hole which emitted drawing 10 to the radial from the trailer of the introductory header channel which extends from refrigerant input, and was opposed to this inlet port on the diagonal line, It is the end view of both the plates of the oxidant fluid flow field plate (a fictitious outline shows) which has the channel which extends between the oxidant tap holes which were opposed to this on oxidant input and the diagonal line, and which wound, and adjoins the refrigerant fluid flow field plate. Drawing 11 is the end view of both the plates of the oxidant fluid flow field plate (a fictitious outline shows) which has the refrigerant fluid flow field plate which has two or more channels which extend from central arrangement refrigerant input in a radial to the discharge header channel of the circumferencial direction which extends from a circumference arrangement refrigerant tap hole, and the spiral channel which extends from central arrangement oxidant input to a circumference arrangement oxidant tap hole, and adjoins the refrigerant fluid flow field plate.

It has extended between one of the four arranged refrigerant tap holes. drawing 12 -- as four refrigerant style channels -- each channel -- a center -- alienation -- one and the circumference of four refrigerant input which have been arranged -- alienation -- The refrigerant style channel of four \*\*\*\*\*\* in which this channel is carrying out abbreviation correspondence at the gestalt shown in drawing 7 -10, As four oxidant style channels which wound each channel -- central arrangement oxidant input and the circumference -- alienation -- it is the end view of the multiplex refrigerant fluid flow field plate which has the oxidant style channel (a fictitious outline shows) of four \*\*\*\*\*\* which have extended between one of the four arranged oxidant tap holes which wound.

drawing 13 -- as three channels which wound -- each channel -- the circumference -- alienation -- one and the circumference of three refrigerant input which have been arranged -- alienation -- with the refrigerant fluid flow field plate which has the channel of three \*\*\*\*\* which have extended between one of the three arranged refrigerant tap holes which wound It is the end view of both the plates of the oxidant fluid flow field plate (a fictitious outline shows) which has the channel which extends between the oxidant tap holes which were opposed to this on oxidant input and the diagonal line, and which wound, and adjoins the refrigerant fluid flow field plate.

Drawing 14 is the plot of the cel electrical potential difference as a function of a temperature gradient (temperature gradient between a refrigerant tap hole and refrigerant input), and this shows the cel engine performance for which the value of a temperature gradient increases and which is alike, therefore increases.

Detailed explanation of a suitable example If it returns and says to drawing 1 first, the electrochemistry fuel cel stack 30 has the humidification section 32 arranged for the upstream from the electrochemical activity section 34. A stack 30 is a MOJURA plate frame design object, and contains the pressurization end plate 42 and the fluid end plate 44. The pressurization end plate 42 has pneumatics BURADDA (illustration abbreviation) with which the field which met the activity section 34 was equipped, presses the plate group in which this is building the fuel cel stack 30, and promotes the closure between the plates of a stack (sealing), and electric contact by \*\*. Although the bus plates 46 and 48 are arranged in the both ends of the activity section 34, both the bus plate offers forward and a negative contact, respectively, in order to draw into a load ( drawing 1 illustration abbreviation) the current generated by this assembly. a tie rod (coupling rod) 54 -- between the fluid end plate 44 and the pressurization bars 50 -- extending -- the assembly condition of a stack 30 -- setting -- a stack -- the nut for immobilization -- with, hold immobilization is carried out. As shown in drawing 1, the fluid end plate 44 has the \*\*\*\*\*\* installation and the discharge port which have extended from this plate as six installation for connecting to a stack the reactant style and refrigerant style which flow and flow out, and a discharge port. These ports are the introductory fuel style port 62, the discharge fuel style port 64, the introductory oxidant style port 66, the discharge oxidant style port 68, the introductory refrigerant style port 70, and the discharge refrigerant style port 72.

Drawing 2 is a front end side Fig. of an electrochemistry fuel cel stack shown in <u>drawing 1</u>. Drawing 2 indicates it as the fluid end plate 44 and the pressurization bar 50 which is the nut 52 for immobilization in the erection condition, with carries out hold immobilization. The introductory fuel style port 62, the discharge fuel style port 64, the introductory oxidant style port 66, the discharge oxidant style port 68, the introductory refrigerant style port 70, and the discharge refrigerant style port 72 have extended from the fluid end plate 44. A port 74 and the channel form supporter material 76 are described in detail below in connection with <u>drawing 5</u> and 6.

<u>Drawing 3</u> is the sectional view of the stack in the direction of arrow-head A-A of <u>drawing 2</u>. As shown in <u>drawing 3</u>, in addition to the bus plates 46 and 48, the activity section 34 contains two or more loop type fuel cel units. Each cel consists of the membrane electrode assembly 96 which intervenes between two reactant fluid flow field plates 94. The layer for cooling for removing the heat generated according to the electrochemical reaction which the refrigerant fluid flow field plate 98 is \*\*\*\*(ed) at regular spacing, and occurs in the cel of the activity section 34 (sometimes, called the cel for cooling or a jacket) is offered. The cel group of the activity section 34 is electrically connected to a serial by contact between the conductive sheets which form a cel layer.

As shown in <u>drawing 3</u>, one of them is specified as a humidification cel 92 in <u>drawing 3</u> including the humidification cel of plurality [ section / 32 / humidification ]. Each humidification cel 92 consists of the steam migration film (illustration abbreviation) which intervenes between a reactant fluid flow field plate (it sets to <u>drawing 3</u> and is an illustration abbreviation), a water flow field plate (illustration abbreviation), and a reactant fluid flow field plate and a water flow field plate. With the humidification section 32, before a steam introduces a reactant style into the activity section 34, it is given a fuel style and in the style of an oxidant.

Another element of the pressurization bar 50 and the pressurization end plate 42 is also shown in drawing 3. It has each pressurization bar 50 in order to energize two or more disk form spring washers 80 accumulated on the cavity (hollow) formed in the bottom so that a pressurization bar may be kept away from the residual stack 30, and it promotes the stack closure (sealing) by

pressurization of the layer by this. The pressurization end plate 42 has a pneumatics type piston for configurating in it and putting the pressure of homogeneity on an assembly, and measures promotion of the closure by this. Although the both ends are shown in <u>drawing 2</u> and 4, the channel form supporter material 76 has extended to the sum total die length of the humidification section 32 and the activity section 34, in order that this may secure the adjustment of the plate group which builds a stack 30 and may prevent these lappets.

Drawing 4 is a back end side Fig. of a stack shown in drawing 1, and indicates the opposite end face to be what is shown in drawing 2. Hold immobilization of the pressurization end face 42 is carried out by the bolt head 82 arranged at the end of the tie rod 54 of the opposite side in the nut 52 (drawing 4 illustration abbreviation) for immobilization at the residual part of a stack 30. Although the port 74 is shown also in drawing 2, this makes it possible to introduce a pressurization fluid to BURADDA (bladder) between the pneumatics type piston 84 and the pressurization end plate 42 (to refer to drawing 3), and promotes the closure between the plates which constitute a stack 30 by this pressurization fluid installation, and electric contact. Drawing 5 is a partial cross-section top-face Fig. of a stack 30 shown in drawing 3 -5. Although one part of a humidification section contains a humidification cel, this part is expressed to drawing 5. Drawing 5 shows the pressurization bar 50 currently further fixed to the stack 30 with the nut 52 in the edge of a tie rod 54.

Drawing 6 A shows the 1st page of the oxidant / refrigerant fluid flow field plate 210 which expresses to drawing 1 -5 and which was seen from the activity section of a fuel cel stack. The manifold holes of this plate 210 are the manifold hole 244 for humidification fuels, the manifold hole 246 for fuel discharge, the manifold hole 240 for humidification oxidants, the manifold hole 242 for oxidant discharge, the manifold hole 248 for refrigerant installation, and manifold a refrigerant / hole for humidification fluids 250. The field of the plate 210 shown in drawing 6 A has two or more oxidant circulation channels 232 formed with the gestalt of the pass (passage) which crosses the electrochemistry activity area of the center of a plate, and is developed on a field, and which wound.

Drawing 6 B is the end view of the other sides of the oxidant / refrigerant fluid flow field plate 210 shown in drawing 6 A. In addition to six manifold holes by which the above-mentioned explanation was given for drawing 6 A, the other sides of the plate 210 shown in drawing 6 B have two or more refrigerant circulation channels 262 formed with the gestalt of the pass which crosses the electrochemistry activity area of the center of a plate, and is developed on a field, and which wound. As shown in drawing 6 A and drawing 6 B, except for the short length refrigerant circulation channel near the manifold hole 248, the gestalt in which the refrigerant circulation channel wound is substantially equivalent to the gestalt in which the oxidant circulation channel of the other sides of a plate 210 wound. Therefore, a refrigerant style is circulated in the circulation channel 262 so that the amount of the coldest part may agree with the oxidant style part into which it has the maximum density of oxygen (and also in case of the minimum moisture content) substantially and the maximum \*\*\*\*\*\* of a refrigerant style may agree with the oxidant style part into which it has the least concentration of oxygen (and also in case of the highest moisture content) substantially.

As shown in <u>drawing 6</u> B, a sealant (seal agent) or a gasket 264 is circumscribed to each manifold hole for reactants, and the central refrigerant fluid flow field section of a plate 210 is isolated from the reactant which flows through my HORUDO. It is forbidden that a refrigerant style should escape a sealant or a gasket 264 by the perimeter environment of a stack in the assembly condition of a stack further.

Drawing 7 shows the refrigerant fluid flow field plate 300 which has the channel 302 which extends between the refrigerant tap holes 306 which were opposed to this on the refrigerant input 304 and the diagonal line, and which wound. The oxidant fluid flow field plate which is shown with the fictitious outline and which adjoined this has the channel 312 which extends between the oxidant tap holes 316 which were opposed to this on the oxidant input 312 and the diagonal line and which wound. The refrigerant style channel 302 and the oxidant style channel 312 As a field corresponding to the part of the oxidant style channel 312 which has the maximum cold field of the refrigerant fluid flow field plate 300 corresponding to the part of the refrigerant style channel 302 in nearby [ of the refrigerant input 304 ] in nearby [ of the oxidant input 314 ] It has extended so that it may agree substantially to the \*\*\*\*\* field in the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate with which it has the maximum density of oxygen (and also in case of the minimum moisture content). Similarly, the maximum \*\*\*\*\*\* of the refrigerant fluid flow field plate 300 corresponding to the part of the refrigerant style channel 302 in nearby [ of the refrigerant tap hole 306 ] has agreed substantially to the \*\*\*\*\* field in the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate with which it has the least concentration of oxygen as a field corresponding to the part of the oxidant style channel 312 in nearby [ of the oxidant tap hole 316 ] (and also in case of the highest moisture content). Drawing 8 is the end view of the refrigerant fluid flow field plate 320 which has the channel 322 which extends between the refrigerant tap holes 326 which were opposed to this on the refrigerant input 324 and the diagonal line, and which wound. The oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate 320 shown with the fictitious outline has the channel 332 which extends between the oxidant tap holes 336 which were opposed to this on the oxidant input 334 and the diagonal line and which wound. The refrigerant style channel 322 is arranged among the serial coordination pass 332a and 332b of the oxidant style channel 332. It is the maximum density of oxygen as a field corresponding to the part of the oxidant style channel 332 which this maximum cold field has in nearby [ of the oxidant input 334 ] although the maximum cold field of the refrigerant fluid flow field plate 320 supports the part of the refrigerant style channel 322 in nearby [ of the refrigerant input 324 ] as shown in drawing 7 (and also in case of the minimum moisture content).

It agrees with the \*\*\*\*\* field of the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate which \*\*\*\* substantially. Similarly, although the maximum \*\*\*\*\* of the refrigerant fluid flow field plate 320 supports the part of the refrigerant style channel 322 in nearby [ of the refrigerant tap hole 326 ], this maximum \*\*\*\*\* agrees with the \*\*\*\*\* field of the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate with which it has the least concentration of oxygen as a field corresponding to the part of the oxidant style channel 332 in nearby [ of the oxidant tap hole 336 ] (and also in case of the highest moisture content) substantially.

Drawing 9 is the end view of the refrigerant fluid flow field plate 340 which has two or more channels 342 which extend in parallel substantially between the discharge header channels 345 which extend from the refrigerant tap hole 346 which was opposed to this inlet port on the introductory header channel (header channel) which extends from the refrigerant input 344, and the diagonal line. The oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate 340 shown with a fictitious outline has the channel 352 which extends between the oxidant tap holes 356 which were opposed to each other on the oxidant input 354, this, and the diagonal line and which wound. Although the maximum cold field of the refrigerant fluid flow field plate 340 supports the part of the refrigerant style channel 342 in nearby [ of the introductory header

channel 345 ] as shown in drawing 7 and 8 This maximum cold field as a field corresponding to the part of the oxidant style channel 352 in nearby [ of the oxidant input 354 ] It agrees with the \*\*\*\*\*\* field of the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate with which it has the maximum density of oxygen (and also in case of the minimum moisture content) substantially. Similarly, although the maximum \*\*\*\*\* of the refrigerant fluid flow field plate 340 supports the part of the refrigerant style channel 342 in nearby [ of the refrigerant tap hole 346 ], this maximum \*\*\*\*\*\* agrees with the \*\*\*\*\* field of the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate with which it has whenever [ minimum / of oxygen ] as a field corresponding to the part of the oxidant style channel 352 in nearby [ of the oxidant tap hole 356 ] (and also in case of the highest moisture content) substantially.

Drawing 10 is the end view of the refrigerant fluid flow field plate 360 which has two or more channels 362 converged by the trailer of the discharge header channel 367 which extends from the refrigerant tap hole 366 which emitted to the radial from the trailer of the introductory header channel 365 which extends from the refrigerant input 364, and was opposed to this inlet port on the diagonal line. The oxidant fluid flow field plate contiguous to a refrigerant fluid flow field plate shown with a fictitious outline has the channel 372 which extends between the oxidant tap holes 376 which were opposed to this on the oxidant input 374 and the diagonal line and which wound.

Although the maximum cold field of the refrigerant fluid flow field plate 360 supports the part of each refrigerant style channel 362 in nearby [ of the introductory header channel 365 ] as shown in drawing 79, this maximum cold field agrees with the \*\*\*\*\* field of the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate corresponding to the part of the oxidant style channel 372 in nearby [ of the oxidant input 374 ] with which it has the maximum density of oxygen as a field (and also in case of the minimum moisture content) substantially. Similarly, although the maximum \*\*\*\*\* of the refrigerant fluid flow field plate 360 supports the part of each refrigerant style channel 362 in nearby [ of the discharge header channel 367 / for a leader ] This maximum \*\*\*\*\* as a field corresponding to the part of the oxidant style channel 372 in nearby [ of the oxidant tap hole 376 ] It agrees with the \*\*\*\*\* field of the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate with which it has whenever [ minimum / of oxygen ] (and also in case of the highest moisture content) substantially. Drawing 11 is the end view of the refrigerant fluid flow field plate 380 which has two or more channels which extend from the central arrangement refrigerant input 384 in a radial to the discharge header channel 387 of the circumferencial direction which extends from the circumference arrangement refrigerant tap hole 386. The oxidant fluid flow field plate contiguous to a refrigerant fluid flow field plate shown with a fictitious outline has the spiral channel 392 which extends from the central arrangement oxidant input 394 to the circumference arrangement oxidant tap hole 396. Although the maximum cold field of the refrigerant fluid flow field plate 380 supports the part of each refrigerant style channel 382 in nearby [ of the refrigerant input 384 ] as shown in drawing 7 -10 This maximum cold field as a field corresponding to the part of the oxidant style channel 392 in nearby [ of the oxidant input 394 ] It agrees with the \*\*\*\*\* field of the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate with which it has the maximum density of oxygen (and also in case of the minimum moisture content) substantially. Similarly, although the maximum \*\*\*\*\* of the refrigerant fluid flow field plate 380 supports the part of each refrigerant style channel 382 in nearby [ of the discharge header channel channel 387], this maximum \*\*\*\*\* agrees with the \*\*\*\*\* field of the oxidant fluid

flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate with which it has the least concentration of oxygen as a field corresponding to the part of the oxidant style channel 392 in nearby [ of the oxidant tap hole 396 ] (and also in case of the highest moisture content) substantially.

Drawing 12 is end view of a multiplex refrigerant fluid flow field plate in which four refrigerant style channels 402a, 402b, 402c, and 402d are formed. each channels 402a, 402b, 402c, and 402d -- a center -- alienation -- one and the circumference of four refrigerant input 404a, 404b, 404c, and 404d which have been arranged -- alienation -- it has extended between one of the four arranged refrigerant tap holes 406a, 406b, 406c, and 406d. Abbreviation correspondence is carried out at the gestalt shown in drawing 7 -10, namely, channel 402a carries out abbreviation correspondence at the channel 302 of drawing 7, channel 402b carries out abbreviation correspondence at the channel 322 of drawing 8, and channel 402c carries out abbreviation correspondence at the channel 342 of drawing 9, and channel 402d is carrying out abbreviation correspondence of the four refrigerant style channels at the channel 362 of drawing 10. four oxidant style channels 412a, 412b, 412c, and 412d which are shown with a fictitious outline and which wound -- the central arrangement oxidant input 414 and the circumference -- alienation -it has extended, respectively between one of the four arranged oxidant tap holes 416a, 416b, 416c, and 416d. Although each maximum cold field of the multiplex area of the refrigerant fluid flow field plate 400 supports the part of each refrigerant style channel in nearby [ of each refrigerant input 384 ] as shown in drawing 7 -10 This maximum cold field as a field corresponding to the part of each oxidant style channel in nearby [ of the oxidant input 414 ] It agrees with the \*\*\*\*\* field of the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate with which it has the maximum density of oxygen (and also in case of the minimum moisture content) substantially. Similarly, although each maximum \*\*\*\*\* of the multiplex area of the refrigerant fluid flow field plate 400 supports the part of each refrigerant style channel in nearby [ of each refrigerant tap hole ] This maximum \*\*\*\*\* as a field corresponding to the part of each oxidant style channel in nearby [ of each oxidant tap hole ] It agrees with each \*\*\*\*\* field of the multiplex area of the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate with which it has the least concentration of oxygen (and also in case of the highest moisture content) substantially. drawing 13 -- as three channels 422a, 422b, and 422c which wound -- each channel -- the circumference -- alienation -- one and the circumference of three refrigerant input 424a, 424b, and 424c which have been arranged -- alienation -- it is the end view of the refrigerant fluid flow field plate 420 which has the channel of three \*\*\*\*\* which have extended between one of the three arranged refrigerant tap holes 426a, 426b, and 426c which wound. The oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate shown in an imagination Fig. has the channel 432 which extends between the oxidant tap holes 436 which were opposed to this on the oxidant input 434 and the diagonal line and which wound. Although the mean temperature of refrigerant style 422a is lower than the mean temperature of refrigerant style 422b, the mean temperature of this refrigerant style 422b is conversely lower than the mean temperature of refrigerant style 422c. In this gestalt, the maximum cold field of the refrigerant fluid flow field plate 420 agrees with the \*\*\*\*\* field of the oxidant fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate corresponding to the part of the oxidant style channel 432 in nearby [ of the oxidant input 434 ] with which it has the maximum density of oxygen as a field (and also in case of the minimum moisture content) substantially. Similarly, the maximum \*\*\*\*\* of the refrigerant fluid flow field plate 420 agrees with the \*\*\*\*\* field of the oxidant

fluid flow field plate contiguous to the refrigerant fluid flow field plate with which it has the least concentration of oxygen as a field corresponding to the part of the oxidant style channel 432 in nearby [ of the oxidant tap hole 436 ] (and also in case of the highest moisture content) substantially. or [ that the temperature of the refrigerant which goes into circulation channel 422b by refrigerant input 422b is higher than the temperature of the refrigerant which comes out of circulation channel 422a by refrigerant tap hole 426a preferably ] -- or it is equal. or [ that similarly the temperature of the refrigerant which goes into circulation channel 422c by refrigerant input 422c is higher than the temperature of the refrigerant which comes out of circulation channel 422b by refrigerant tap hole 426b ] -- or it is equal.

In order to pay attention so that a start edge field may not supercool, and to introduce an oxidant style into the inlet port of a cathode by it from relation with a refrigerant input field, it must be made to have to depress the temperature of a supply header or a manifold. This kind of supercooling causes a moisture content loss in an oxidant style by guiding the coagulation to a cold header wall surface.

<u>Drawing 14</u> shows the effectiveness on the cel engine performance to which the value of the temperature gradient of the refrigerant style of the outlet and vestibule to a cel is made to increase. the cel to which <u>drawing 14</u> is related -- setting -- an introductory time -- relative humidity =100 %: Current density =800 amps/ft2 (air and a fuel) Availability =67% of oxygen in airstream Availability =77% of fuel Fuel =100 % (substantially pure) hydrogen an introductory time -- pressure =3.0 Bar A (air and fuel) a refrigerant style installation time -- temperature =80 degree C -- and --

As shown in drawing 14, as for a \*\*\*\* cel electrical potential difference, the difference (temperature gradient) between the refrigerant style temperature at the discharge time from a fuel cel and the refrigerant style temperature (80 degrees) at the installation time to a fuel cel increases to increase. Therefore, it is shown that the cel engine performance of drawing 14 will improve if a refrigerant style increases a refrigerant temperature gradient in the next oxidant style and the \*\*\*\*\*\* fuel cel currently substantially passed by coincidence in it as a fuel cel. It will be understood that it is not that by which this invention is limited to the thing of description, of course since this contractor can succeed in deformation of this invention in the light of the above-mentioned technique especially, although the application was shown and described in the concrete element of this invention, and the example list of embodiment. So, it has the intention of deformation which incorporates these matters included in the pneuma and the range of this invention so that it may be included by the attached claim.

[Translation done.]

## **CLAIMS**

[Claim(s)]

1. As at Least One Fuel Cel Assembly Concerned of Electrochemistry Fuel Cel Stack Which Changes Including at Least One Fuel Cel Assembly this: A. -- at least one fuel cel -- it is: \*\*\*\*\*\* anode layer; of which the fuel style concerned consists including hydrogen including the means for circulating the fuel style into which this was introduced at at least one fuel input and

the inlet port concerned in the anode layer concerned as a 1. anode layer This as a Cathode Layer 2. At Least One Oxidant Input, It consists of at least one oxidant tap hole and at least one oxidant input concerned including the means for circulating an oxidant style to at least one oxidant tap hole concerned. The \*\*\*\*\* cathode layer of which the oxidant style concerned consists including the water generated by the electrochemical reaction of oxygen and this hydrogen, and the oxygen concerned; it reaches. The electrolyte which intervenes between 3. this anode layer and this cathode layer, \*\*\*\*\* which changes by \*\*\*\*\* -- even if few -- one fuel cel; -- and -- It is the layer for cooling by which contiguity arrangement was carried out to the B. this cathode layer. This At least one refrigerant input, at least one refrigerant tap hole, And the layer for \*\*\*\*\* cooling which consists of at least one refrigerant input concerned including the means for circulating a refrigerant style to at least one refrigerant tap hole concerned, It changes by \*\*\*\*\*. The \*\*\*\*\* field and the maximum cold field of this layer for cooling where, as for the refrigerant instrument of circulation concerned, this oxidant style has the minimum moisture content as a field of this cathode layer agree substantially. And force circulation of this refrigerant style so that the \*\*\*\*\* field where this oxidant style has the highest moisture content as a field of this cathode layer, and the maximum \*\*\*\*\* of this layer for cooling agree substantially. \*\*\*\*\* -- the electrochemistry fuel cel stack which changes including one fuel cel assembly even if few.

- 2. Electrochemistry fuel cel stack according to claim 1 this whose electrolyte is ion exchange membrane.
- 3. Electrochemistry fuel cel stack according to claim 1 which changes including two or more means circulated to one refrigerant tap hole even if this \*\* cannot be found and this \*\* does not have [ input / of plurality / input / one / refrigerant / refrigerant ] \*\*\*\*\*\*\* and this refrigerant instrument of circulation in one to this refrigerant style of two or more of these refrigerant input.

  4. It is the electrochemistry fuel cel stack according to claim 3 of which one refrigerant tap hole
- 4. It is the electrochemistry fuel cer stack according to claim 3 of which one refrigerant tap hole consists including the refrigerant tap hole of \*\*\*\*\*\* plurality where it was made for a refrigerant style to circulate from one of these two or more of the refrigerant input to one of two or more of the refrigerant tap holes even if there is none of these \*\*.
- 5. Even if There is None of These \*\*, One Oxidant Input Changes Including Two or More Oxidant Input. This oxidant instrument of circulation changes including two or more means to circulate this oxidant style to one oxidant tap hole even if one to this \*\* of two or more of these oxidant input cannot be found. It is the electrochemistry fuel cel stack according to claim 1 of which this refrigerant instrument of circulation consists including two or more means to circulate this refrigerant style to one refrigerant tap hole even if one to this \*\* of two or more of these refrigerant input cannot be found, by one refrigerant input changing including two or more refrigerant input even if this \*\* cannot be found.
- 6. Electrochemistry fuel cel stack according to claim 5 by which central arrangement of one refrigerant tap hole is carried out at this cathode layer and this layer for cooling, respectively even if one oxidant tap hole and this \*\* are not, even if this \*\* cannot be found.
- 7. Electrochemistry fuel cel stack according to claim 5 to which one refrigerant tap hole grows into including two or more refrigerant tap holes even if this \*\* cannot be found, and this two or more refrigerant instrument of circulation forces circulation of this refrigerant style from one of these two or more of the refrigerant input to one of these two or more of the refrigerant tap holes. 8. This oxidant instrument of circulation is an electrochemistry fuel cel stack according to claim 1 which changes including at least one channel formed in this cathode layer in order to force circulation of this oxidant style from one oxidant input to this oxidant tap hole, even if there is

none of these \*\*.

- 9. This refrigerant instrument of circulation is an electrochemistry fuel cel stack according to claim 8 which changes including at least one channel formed in this layer for cooling in order to force circulation of this refrigerant style from this refrigerant input to this refrigerant tap hole. 10. It is the electrochemistry fuel cel stack according to claim 9 of which one refrigerant style channel consists including two or more refrigerant style channels which extend between the trailer of the introductory header channel which extends from this refrigerant input, and the trailer of the discharge header channel which extends from this refrigerant tap hole even if this \*\* cannot be found.
- 11. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 9 to which one refrigerant style channel is crossing this cathode layer and this layer for cooling with the gestalt of the pass with which plurality wound, respectively even if one oxidant style channel and this \*\* are not, even if this \*\* cannot be found.
- 12. It is the electrochemistry fuel cel stack according to claim 11 to which one refrigerant style channel extends so that both may agree substantially, and it was made for this oxidant style and this refrigerant style to flow to coincidence along with the substantive part of each die length by it even if one oxidant style channel and this \*\* were not, even if this \*\* cannot be found.
- 13. Even if this \*\* cannot be found, even if one oxidant style channel and this \*\* are not and one refrigerant style channel does not have this \*\*, one refrigerant style channel is the electrochemistry fuel cel stack of this oxidant style channel according to claim 11 which has extended so that it may be serially arranged along with the substantive part of the die length of this refrigerant style channel between coordination pass.
- 14. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 9 of which one refrigerant style channel consists including two or more refrigerant style channels by one oxidant style channel crossing this cathode layer with the gestalt of the pass with which plurality wound even if this \*\* cannot be found even if this \*\* cannot be found.
- 15. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 14 to which these two or more refrigerant style channels have extended in juxtaposition substantially.
- 16. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 15 which has extended in juxtaposition between the introductory header channel in which these two or more refrigerant style channels extend from this refrigerant input, and the discharge header channel which extends from this refrigerant tap hole.
- 17. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 9 to which one refrigerant style channel is crossing this cathode layer and this layer for cooling with the gestalt of the pass with which plurality wound, respectively even if one oxidant style channel and this \*\* are not, even if this \*\* cannot be found.
- 18. It is the electrochemistry fuel cel stack according to claim 17 to which one refrigerant style channel extends so that both may agree substantially, and it was made for this oxidant style and this refrigerant style to flow to coincidence along with the substantive part of each die length by it even if one oxidant style channel and this \*\* were not, even if this \*\* cannot be found.
- 19. Even if this \*\* cannot be found, even if one oxidant style channel and this \*\* are not and one refrigerant style channel does not have this \*\*, one refrigerant style channel is the electrochemistry fuel cel stack of this oxidant style channel according to claim 18 which has extended so that it may be serially arranged along with the substantive part of the die length of this refrigerant style channel between coordination pass.
- 20. Even if this \*\* Cannot be Found, even if One Oxidant Input and this \*\* are not, Central

Arrangement of the One Refrigerant Input is Carried Out at this Cathode Layer and this Layer for Cooling, Respectively. Even if there is none of these \*\*, one oxidant style channel develops along with this cathode layer with the gestalt of two or more spiral pass. And the electrochemistry fuel cel stack according to claim 9 developed along with this layer for cooling with the gestalt of two or more channels which extend in a radial from one central arrangement refrigerant input even if one refrigerant style channel does not have this \*\*, even if this \*\* cannot be found.

- 21. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 9 of which one refrigerant style channel consists including two or more refrigerant style channels even if there is none of these \*\*
- 22. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 9 which extends with the gestalt of the pass with which one oxidant style channel and refrigerant style channel wound between each inlet port and outlet even if there was none of these \*\*.
- 23. This Cathode Layer: They are a. Conductivity and Cathode Fluid Flow Field Plate Which Has Impermeability of Fluid Substantially. The \*\*\*\*\*\* cathode fluid flow field plate which has one oxidant style channel even if this oxidant outlet formed in the front face of this plate that meets this electrolyte, and this \*\* are not; it reaches. Between a b. this cathode fluid flow field plate and this electrolyte The electrochemistry fuel cel stack according to claim 8 which is the sheet of the intervening conductive porosity material and grows into the field where this meets this electrolyte including the \*\*\*\*\*\* conductivity porosity material sheet which has the electrolysis catalyst of the amount of specification which carried out deposition.
- 24. This layer for cooling: Electrochemistry fuel cel stack according to claim 23 which changes including the \*\*\*\*\* refrigerant fluid flow field plate which has one refrigerant style channel even if there are not this refrigerant input that is c. conductivity and the refrigerant fluid flow field plate which has the impermeability of a fluid substantially, and was formed in this, this refrigerant tap hole, and this \*\*.
- 25. This cooling layer is an electrochemistry fuel cel stack according to claim 24 which changed including a means to form a seal, between this refrigerant fluid flow field plate and this cathode fluid flow field plate further, and has forbidden that this refrigerant style should escape by the perimeter environment of a stack in the condition that the stack was assembled by it.

  26. this Cathode Layer: a. Conductivity and Cathode Division-Plate; Which Has Impermeability of Fluid Substantially -- and -- It is Sheet of Conductive Porosity Material Which Intervenes between B. this Cathode Division Plate and this Electrolyte. This oxidant input formed in the sheet surface which has the electrolysis catalyst of the amount of specification which carried out deposition to the sheet surface to which this meets this electrolyte, and meets this cathode division plate, The electrochemistry fuel cel stack according to claim 8 which changes including the sheet of the \*\*\*\*\*\* conductivity porosity material which has one oxidant style channel even if there are not this oxidant tap hole and this \*\*.
- 27. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 1 of which this cathode layer consists including the sheet of porous material, and this oxidant instrument of circulation consists including the clearance between these porous material sheets.
- 28. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 27 this whose porous material sheet is a conductive thing.
- 29. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 28 this whose porous material sheet is carbon fiber paper.
- 30. As at Least One Fuel Cel Assembly Concerned of Electrochemistry Fuel Cel Stack Which

Changes Including at Least One Fuel Cel Assembly this: A. -- at least one fuel cel -- it is:

\*\*\*\*\*\* anode layer; including the means for circulating the fuel style into which this was introduced at at least one fuel input and the inlet port concerned in the anode layer concerned as a 1. anode layer

This as a Cathode Layer 2. At Least One Oxidant Input, It consists of at least one oxidant tap hole and at least one oxidant input concerned including the means for circulating an oxidant style to at least one oxidant tap hole concerned. The \*\*\*\*\* cathode layer of which the oxidant style concerned consists including oxygen; it reaches. The electrolyte which intervenes between 3. this anode layer and this cathode layer, \*\*\*\*\* which changes by \*\*\*\*\* -- even if few -- one fuel cel; -- and -- It is the layer for cooling arranged near the B. this cathode layer. This At least one refrigerant input, at least one refrigerant tap hole, And the layer for \*\*\*\*\* cooling which consists of at least one refrigerant input concerned including the means for circulating a refrigerant style to at least one refrigerant tap hole concerned, It changes by \*\*\*\*\*\*. The \*\*\*\*\*\* field and the maximum cold field of this layer for cooling where, as for the refrigerant instrument of circulation concerned, this oxidant style has the maximum density of oxygen as a field of this cathode layer agree substantially. And force circulation of this refrigerant style so that the \*\*\*\*\*\* field where this oxidant style has the least concentration of oxygen as a field of this cathode layer, and the maximum \*\*\*\*\*\* of this layer for cooling agree substantially. \*\*\*\*\*\* -- the electrochemistry fuel cel stack which changes including I fuel cel assemblies even if few. 31. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 30 this whose electrolyte is ion exchange membrane.

32. Carry Out Fuel Cel Assembly. at Least One Concerned of the Electrochemistry Fuel Cel Stacks Which Change Including at Least One Fuel Cel Assembly -- this: A. -- at least one fuel cel -- it is: 1st electrode layer [ of \*\*\*\*\*\* ]; including the means for circulating the 1st reactant style into which this was introduced at at least one 1st reactant input and the inlet port concerned in the 1st electrode layer concerned as the 1. 1st electrode layer

This as a 2nd Electrode Layer 2. At Least One 2nd Reactant Input, It consists of at least one 2nd reactant tap hole and at least one 2nd reactant input concerned including the means for circulating the 2nd reactant style to at least one 2nd reactant tap hole concerned. The 2nd electrode layer of \*\*\*\*\* of which the 2nd reactant style concerned consists including the water generated by the electrochemical reaction of this 1st reactant and this 2nd reactant; it reaches. The electrolyte which intervenes between the 3. this 1st electrode layer and this 2nd electrode layer, \*\*\*\*\* which changes by \*\*\*\*\* -- even if few -- one fuel cel; -- and -- It is the layer for cooling arranged near the B. this 2nd electrode layer. This At least one refrigerant input, at least one refrigerant tap hole, And the layer for \*\*\*\*\* cooling which consists of at least one refrigerant input concerned including the means for circulating a refrigerant style to at least one refrigerant tap hole concerned, It changes by \*\*\*\*\*\*. The \*\*\*\*\* field and the maximum cold field of this layer for cooling where, as for the refrigerant instrument of circulation concerned, this reactant style has the minimum moisture content as a field of this 2nd reactant layer agree substantially. And force circulation of this refrigerant style so that the \*\*\*\*\* field where this 2nd reactant style has the highest moisture content as a field of this 2nd electrode layer, and the maximum \*\*\*\*\* of this layer for cooling agree substantially. \*\*\*\*\* -- the electrochemistry fuel cel stack which changes including one fuel cel assembly even if few.

- 33. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 32 this whose electrolyte is ion exchange membrane.
- 34. The electrochemistry fuel cel stack according to claim 32 which this 1st electrode layer is a

cathode layer, is the oxidant style of which this 1st reactant style consists including oxygen, and is the fuel style of which this 2nd reactant style consists including hydrogen. 35. It is the Approach of Controlling Moisture Content of Reactant Style in the Electrode Layer Concerned of \*\*\*\*\*\* Electrochemistry Fuel Cel Assembly Which Changes Including Layer for Cooling of which this Consists as an Electrochemistry Fuel Cel Assembly Including Refrigerant Input and Refrigerant Tap Hole besides Electrode Layer Further. This: The \*\*\*\*\* field and the maximum cold field of this layer for cooling where this reactant style has the minimum moisture content as a field of this electrode layer agree substantially. And change including passing a refrigerant style, where receiving this electrode layer is adjoined so that the \*\*\*\*\* field where this reactant style has the highest moisture content as a field of this electrode layer, and the maximum \*\*\*\*\* of this layer for cooling may agree substantially. How to control the moisture content of the reactant style in the electrode layer of a \*\*\*\*\* electrochemistry fuel cel assembly. 36. The approach according to claim 35 of changing including furthermore, controlling the mass rate of flow of the refrigerant style of this contiguity condition so that induction of the temperature gradient is carried out in the style of [ this ] a refrigerant between this refrigerant input and this refrigerant tap hole.

37. It is the Approach of Controlling Moisture Content of Oxidant Style Which Changes Including Oxygen in the Cathode Layer Concerned of \*\*\*\*\*\* Electrochemistry Fuel Cel Assembly Which Changes Including Layer for Cooling of which this Consists as an Electrochemistry Fuel Cel Assembly Including Refrigerant Input and Refrigerant Tap Hole besides Cathode Layer Further. This: The \*\*\*\*\*\* field and the maximum cold field of this layer for cooling where this oxidant style has the maximum density of oxygen as a field of this electrode layer agree substantially. And change including passing a refrigerant style, where receiving this electrode layer is adjoined so that the \*\*\*\*\*\* field where this oxidant style has the least concentration of oxygen as a field of this electrode layer, and the maximum \*\*\*\*\*\* of this layer for cooling may agree substantially. How to control the moisture content of the oxidant style in the cathode layer of a \*\*\*\*\*\* electrochemistry fuel cel assembly.

38. The approach according to claim 37 of changing including furthermore, controlling the mass rate of flow of the refrigerant style of this contiguity condition so that induction of the temperature gradient is carried out in the style of [ this ] a refrigerant between this refrigerant input and this refrigerant tap hole.

[Translation done.]